

---

現金決済モジュール

ACM5

取扱説明書

初版：2023年10月4日

---



---

東亜電子工業株式会社

（本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。）

## -目次-

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 安全上のご注意 .....                  | 4  |
| 1 はじめに .....                   | 8  |
| 2 各部の名称 .....                  | 8  |
| 2-1 本体 .....                   | 8  |
| 2-2 本体内部 .....                 | 9  |
| 2-3 全体寸法図 .....                | 10 |
| 3 設置 .....                     | 12 |
| 3-1 付属品 .....                  | 12 |
| 3-2 設置時の注意 .....               | 12 |
| 3-3 設置方法 .....                 | 13 |
| 3-4 防盜部材 .....                 | 19 |
| 4 製品の機能 .....                  | 22 |
| 4-1 タッチパネル対応パソコンの角度を変える.....   | 22 |
| 4-2 タッチパネル対応パソコンの電源の入れ方.....   | 23 |
| 4-3 硬貨収納箱 .....                | 23 |
| 4-4 内部錠 .....                  | 23 |
| 5 コインメックのつり銭補充 .....           | 24 |
| 5-1 つり銭補給口より入れる .....          | 24 |
| 5-2 カセットチューブを取り外して入れる.....     | 25 |
| 6 つり銭補助機の硬貨補充 .....            | 27 |
| 6-1 つり銭補給口より入れる .....          | 27 |
| 6-2 カセットチューブを取り外して入れる.....     | 28 |
| 7 ロール紙の補充 .....                | 30 |
| 8 紙幣の回収 .....                  | 31 |
| 9 硬貨の回収 .....                  | 32 |
| 9-1 硬貨収納箱から回収 .....            | 32 |
| 9-2 コインメックのカセットチューブから回収.....   | 32 |
| 9-3 つり銭補助機のカセットチューブから回収.....   | 32 |
| 10 紙幣識別機の清掃 .....              | 33 |
| 11 コインメックの清掃 .....             | 36 |
| 11-1 通路部の清掃(パーツを取り外さない方法)..... | 37 |
| 11-2 通路部の清掃(パーツを取り外す方法).....   | 37 |
| 11-3 払い出し部の清掃 .....            | 39 |
| 12 つり銭補助機の清掃 .....             | 40 |
| 13 プリンターの清掃 .....              | 44 |
| 14 製品仕様 .....                  | 46 |
| 15 よくあるお問い合わせ .....            | 48 |

|      |                    |    |
|------|--------------------|----|
| 15-1 | 紙幣識別機で困ったとき .....  | 48 |
| 15-2 | コインメックで困ったとき ..... | 48 |
| 15-3 | プリンターで困ったとき .....  | 48 |
| 16   | 保証規定 .....         | 49 |

# 安全上のご注意

－かならずお守りください－

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたい事を、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



## 警告

この表示を見逃して、誤った取扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を見逃して、誤った取扱いをすると人が損傷を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。



 記号は注意を促す表示です。



 記号はしてはいけない「禁止」表示で、記号内に具体的な注意内容図が描かれています。  
左図は「分解禁止」指示です。



 記号は必ず実行していただきたい表示で、記号内に具体的な指示図が描かれています。  
左図は「電源プラグを抜く」指示です。

# 警告



禁止

指定以外の AC アダプターは使用しないでください。  
故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

指定の電源電圧以外で使用しないでください。  
故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

直射日光の当たる場所や、冷暖房器具の近くで著しく温度が変化する場所  
には取り付けしないでください。  
故障や感電、発熱、火災の原因になります。



禁止

本機、AC アダプターに水やコーヒーなどの液体をこぼさないでください。  
感電、発熱、火災の原因になります。



濡れ手禁止

濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。  
感電の恐れがあります。



AC アダプターを抜く

本機の内部に異物や水などが入ったり、本機を落としたりしたらすぐに AC  
アダプターをコンセントから抜いて、販売会社にご連絡ください。  
そのまま使用すると火災、感電の危険があります。



AC アダプターを抜く

故障や発煙、変な臭い、音がした状態で、そのまま使用すると火災、感電  
の危険があります。すぐに AC アダプターをコンセントから抜いて、販売会  
社にご連絡ください。



確認

AC アダプターは根元まで確実に差し込んでください。  
差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。



分解禁止

本機、AC アダプターを分解しないでください。  
内部に高電圧部分があり、感電の恐れがあります。



接触禁止

雷が鳴り出したら AC アダプターには触れないでください。  
感電の危険があります。



禁止

AC アダプター、接続ケーブルを破損するようなことはしないでください。  
ショート、断線により火災、感電の危険があります。

# 注意



取り外し確認

移動させる場合は接続ケーブルなどをはずしてください。  
ケーブルや本機が損傷し火災、感電の原因となります。



禁止

腐食性ガスの存在する場所に設置し、使用しないでください。  
また、埃や空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)が含まれている環境へも設置しないでください。



禁止

埃や湿気、油煙、湯気が当たるところには取り付けしないでください。  
絶縁が低下し、感電や発熱、火災の原因になります。



禁止

本機の上に重い物を置かないでください。  
転倒、落下などが怪我の原因になります。



電源プラグを抜く

長時間ご使用にならない時は AC アダプターをコンセントから抜いてください。



禁止

AC アダプターをコンセントから抜く時は、コードを引っ張らないでください。  
コードが断線、ショートし、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

電源が入っている状態で、内部の配線を引き抜かないでください。  
故障の原因になります。



禁止

本品は重量物です。  
設置作業や移動作業は必ず 2 人以上で行ってください。

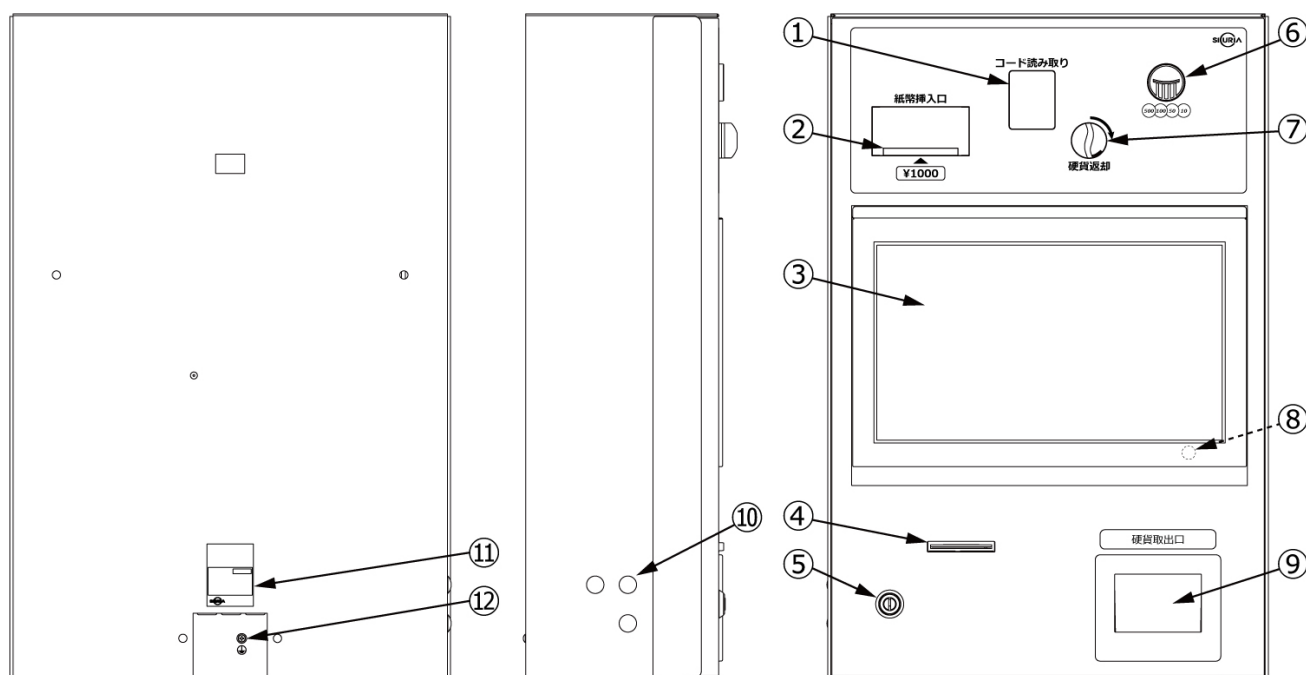
## 1 はじめに

ACM5 は接続したタッチパネル対応パソコンから通信制御を行い、紙幣識別機・硬貨選別機・プリンターを搭載した現金決済モジュールです。

※本機を制御するためのソフトウェアはお客様にて、ご準備いただく必要があります。

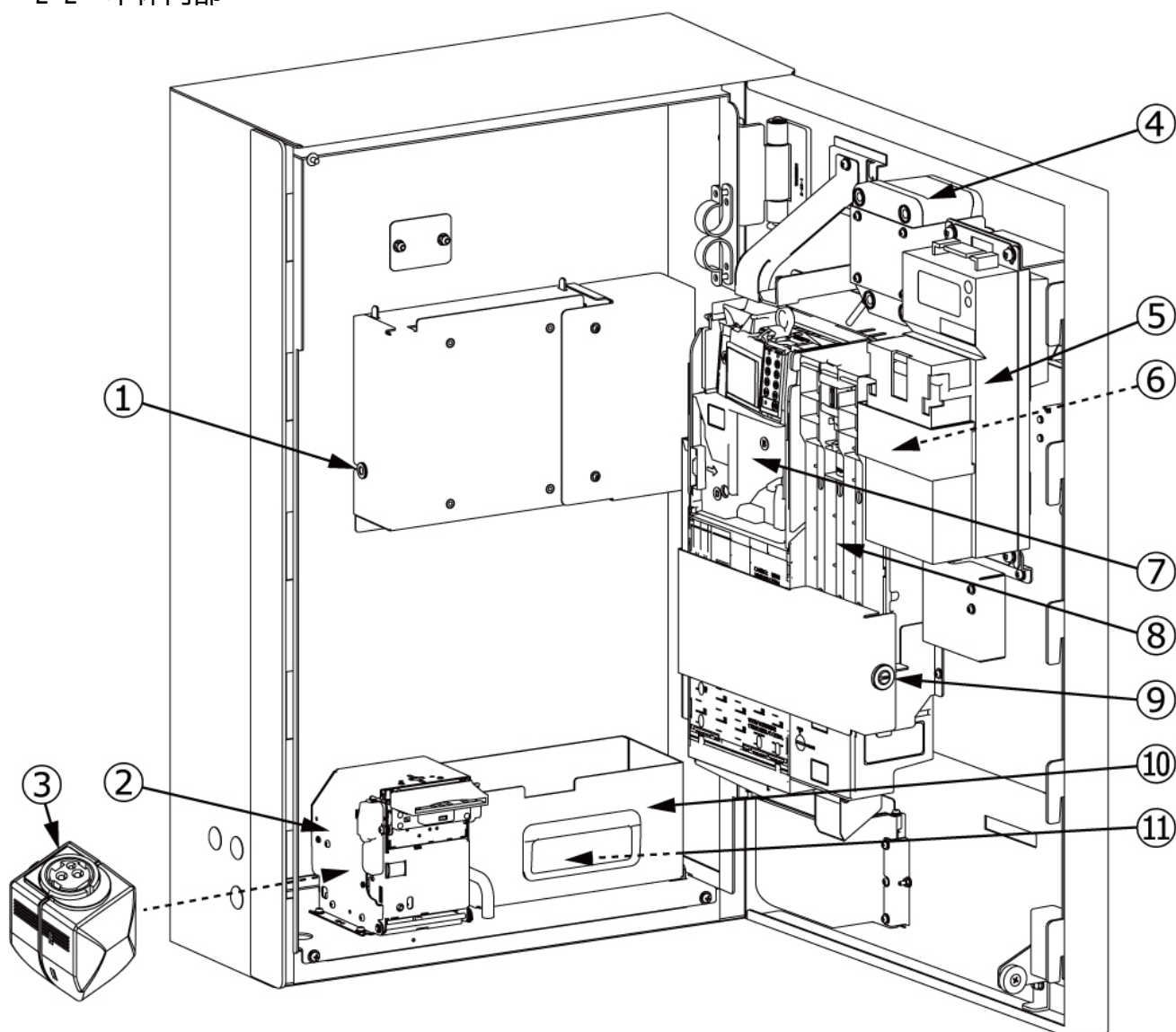
## 2 各部の名称

### 2-1 本体



|   | 名称         | 機能                                     |
|---|------------|----------------------------------------|
| ① | コード認識カメラ   | コードを読み取るカメラです。                         |
| ② | 紙幣挿入口      | 紙幣を挿入できます。                             |
| ③ | 液晶ディスプレイ   | タッチパネル対応のパソコンです。                       |
| ④ | プリンター口     | プリンターで印字した用紙が発行されます。                   |
| ⑤ | 錠前         | 前面扉を開閉するための錠前です。                       |
| ⑥ | 硬貨投入口      | 硬貨を投入できます。                             |
| ⑦ | 硬貨返却レバー    | 詰まった硬貨を返却できます。                         |
| ⑧ | パソコン電源スイッチ | パソコンの背面下部にあるスイッチレバーを右にスライドさせると電源が入ります。 |
| ⑨ | 硬貨取出口      | 硬貨が払い出されます。                            |
| ⑩ | 防盜部材取り付け穴  | 防盜部材を取り付ける場合に使用します。                    |
| ⑪ | 定格銘板       | 製品の型式、製造No、電気定格などを記載しています。             |
| ⑫ | アース端子      | アース線の接続部です。                            |

## 2-2 本体内部

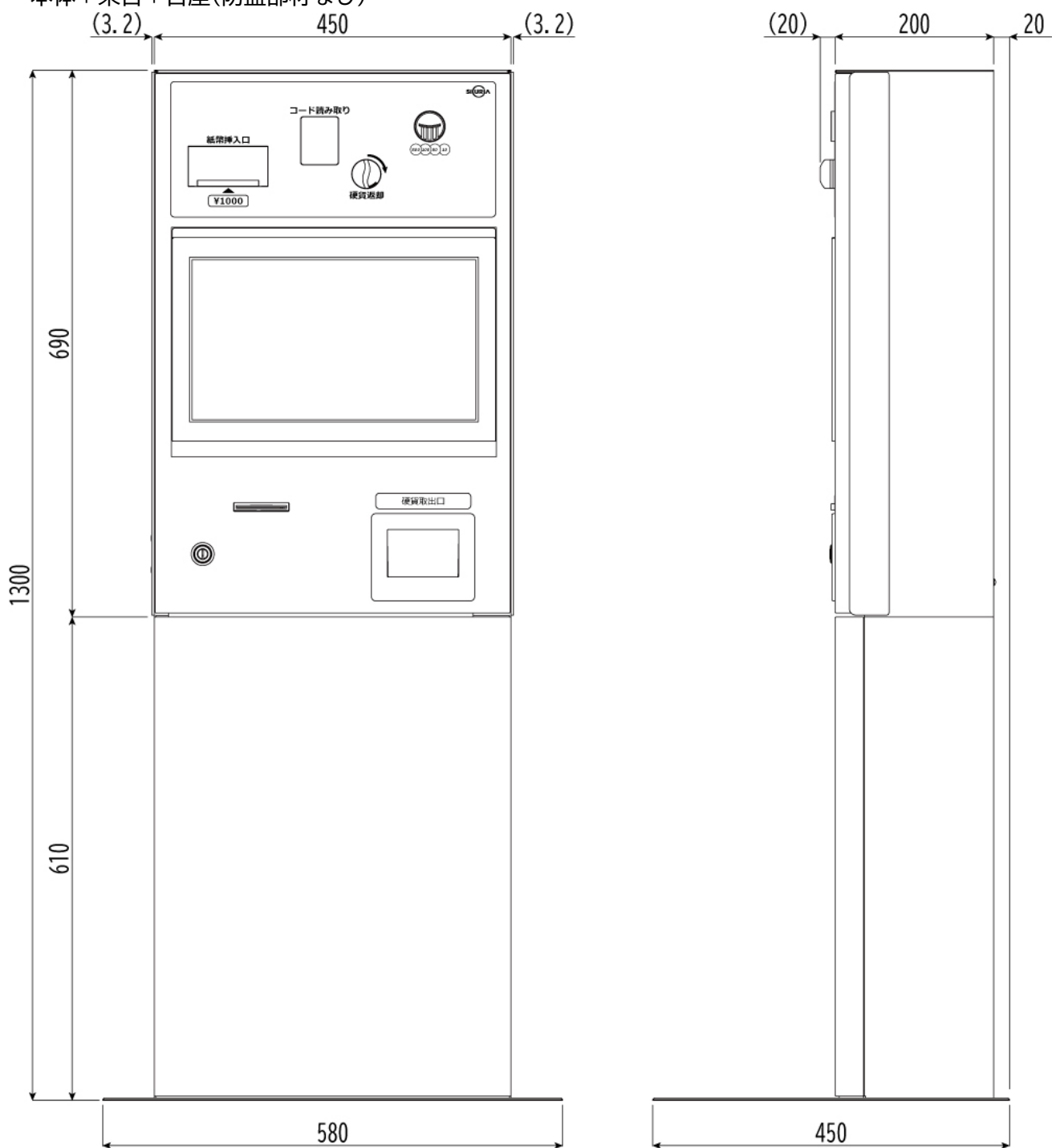


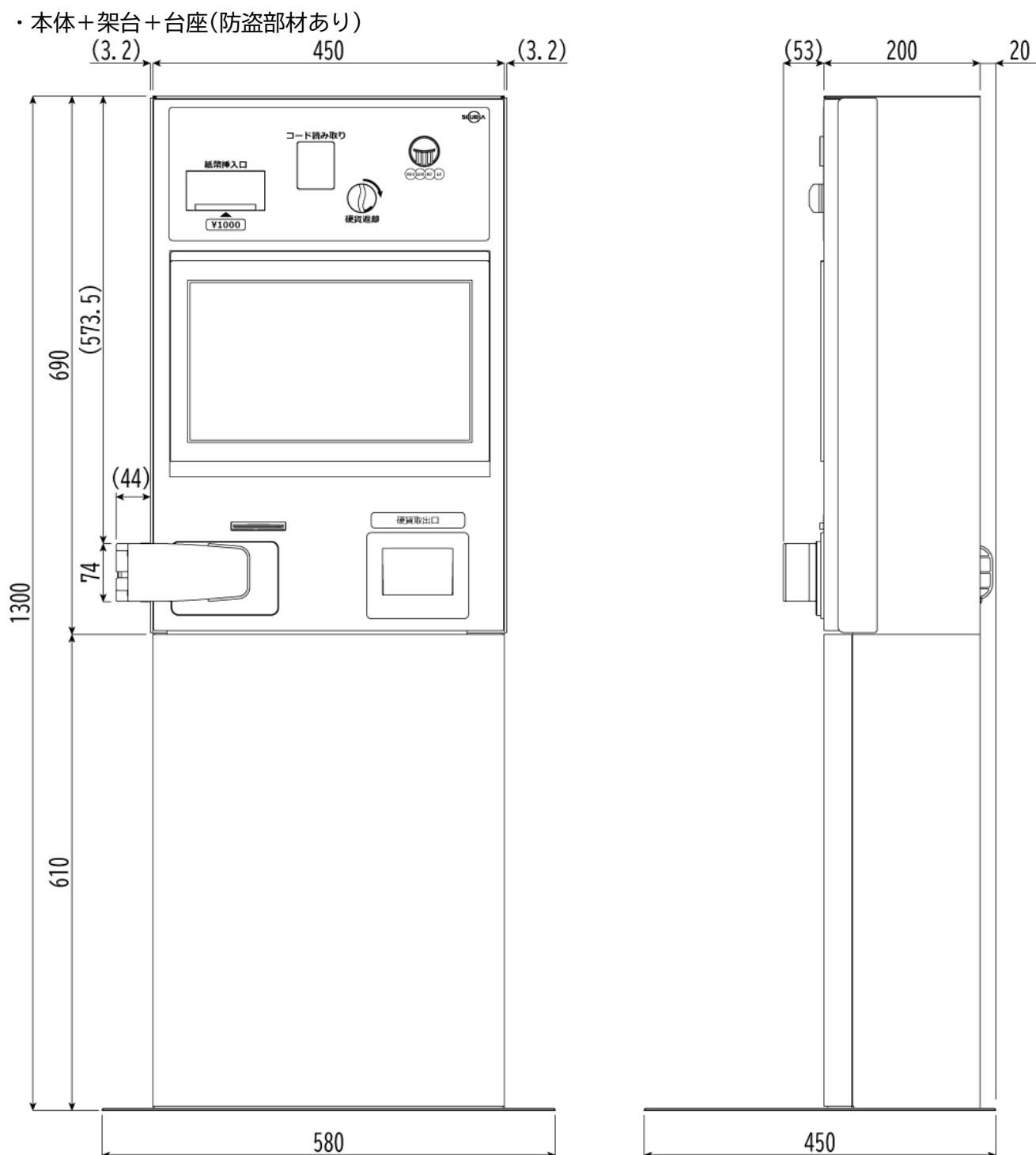
|   | 名称             | 機能                             |
|---|----------------|--------------------------------|
| ① | 本体の DC ジャック    | 本体の AC アダプターの DC プラグを接続します。    |
| ② | プリンター          | ロール紙に印字します。                    |
| ③ | プリンターの DC ジャック | プリンターの AC アダプターの DC プラグを接続します。 |
| ④ | バーコードリーダー      | コードを読み取る機器です。                  |
| ⑤ | 紙幣識別機          | 紙幣を取り込み、収納します。                 |
| ⑥ | 紙幣識別機用の南京錠     | スタッカラッチを開ける鍵です。                |
| ⑦ | コインメック         | 入金された硬貨を選別します。                 |
| ⑧ | つり銭補助機         | つり銭払い出し時のみ使用される補助機です。          |
| ⑨ | コインメック用の錠前     | カセットチューブのカバーを開閉する鍵です。          |
| ⑩ | 硬貨収納箱          | コインメックのカセットチューブが満杯だった場合の収納部です。 |
| ⑪ | 硬貨収納箱の固定ネジ     | 硬貨収納 BOX を固定しています。             |

## 2-3 全体寸法図

(単位：mm)

- ・ 本体+架台+台座(防盜部材なし)





※ 適合品以外の防盜部材を取り付けた場合は寸法が異なります。

適合品

- ・ タキゲン製造株式会社 ガンロック C-1591N-L
- ・ 東亜電子工業株式会社 鍵補強板 112132A

## 3 設置

**本機の設置作業は必ず 2 人以上で行ってください。**

### 3-1 付属品

下記の付属品が同梱されている事を確認してください。

#### ●本体

|                     |    |
|---------------------|----|
| ・ 本機の取扱説明書          | ×1 |
| ・ 扉の鍵               | ×2 |
| ・ 硬貨選別機用のカバーの鍵      | ×2 |
| ・ 紙幣識別機用の南京錠の鍵      | ×3 |
| ・ ロール用紙(プリンター内部にあり) | ×1 |
| ・ プリンター出口の付属シール     | ×1 |
| ・ 本体の AC アダプター      | ×1 |
| ・ プリンターの AC アダプター   | ×1 |

#### ●タッチパネル対応パソコン

|                  |    |
|------------------|----|
| ・ ユーザーマニュアル      | ×1 |
| ・ VESA 規格ネジ      | ×4 |
| ・ パソコンの AC アダプター | ×1 |
| ・ 予備ネジ (使用しません)  | ×1 |

#### ●架台

|                            |    |
|----------------------------|----|
| ・ 本体固定用ネジ(M8×15 +P3 アプセット) | ×4 |
| ・ アンカーボルト(M10×60 C-1060)   | ×4 |
| ・ 台座固定用のネジ(M8×10 +皿)       | ×4 |

#### ●台座

|         |  |
|---------|--|
| ・ 付属品なし |  |
|---------|--|

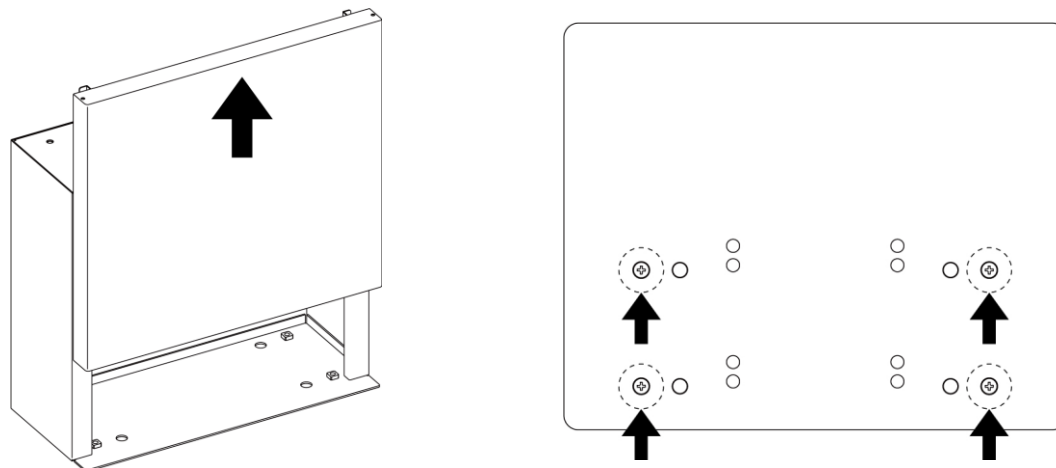
### 3-2 設置時の注意

- ・ 本機の正面を直射日光が当たる場所に設置しないでください。  
タッチパネル対応パソコンに誤作動が起きる可能性があります。

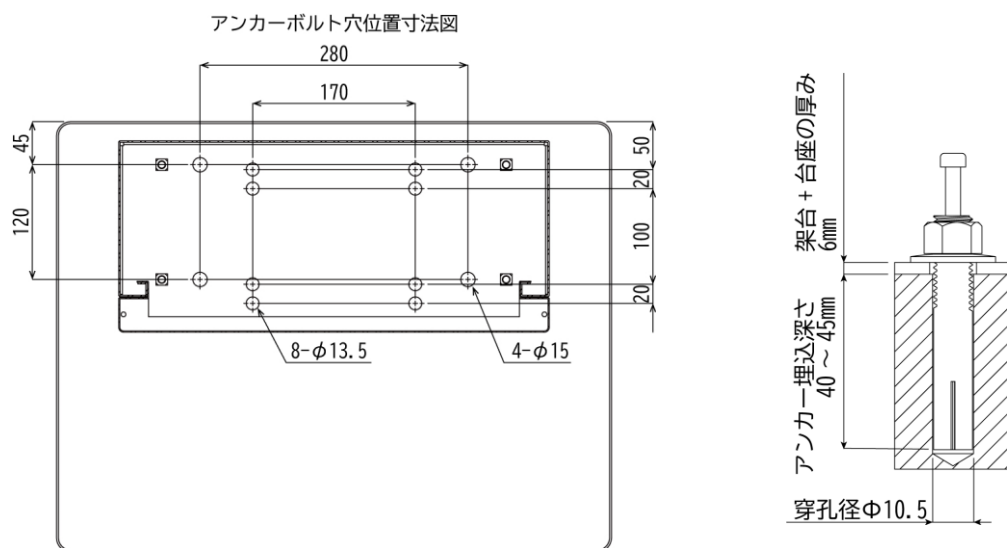
### 3-3 設置方法

※架台、台座は必ずアンカーボルトで固定してください。

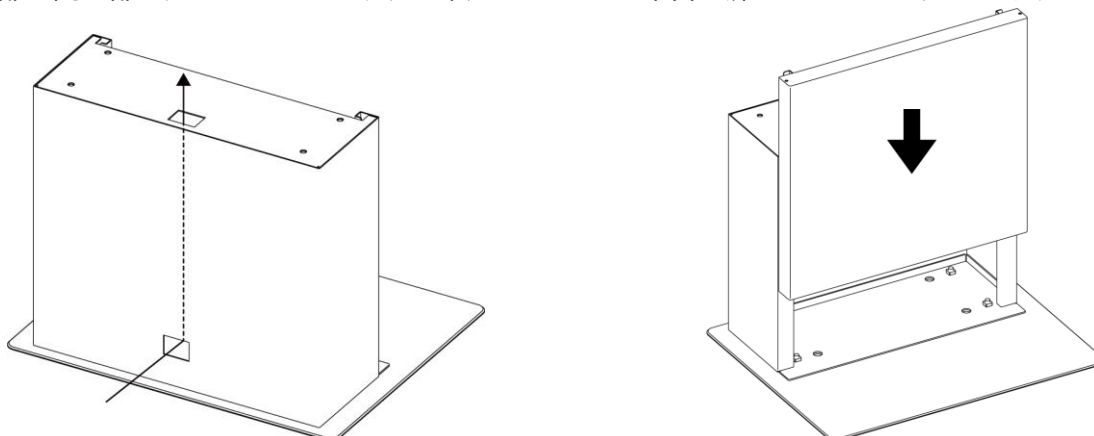
1. 架台の扉を引き上げて取り外し、台座固定用ネジで台座を固定します。



2. 架台を仮設置し、アンカーボルトを打つ場所を決め、アンカーボルトを施工してください。  
アンカーボルト施工後、架台を固定してください。※使用アンカーボルト：M10×60 C-1060

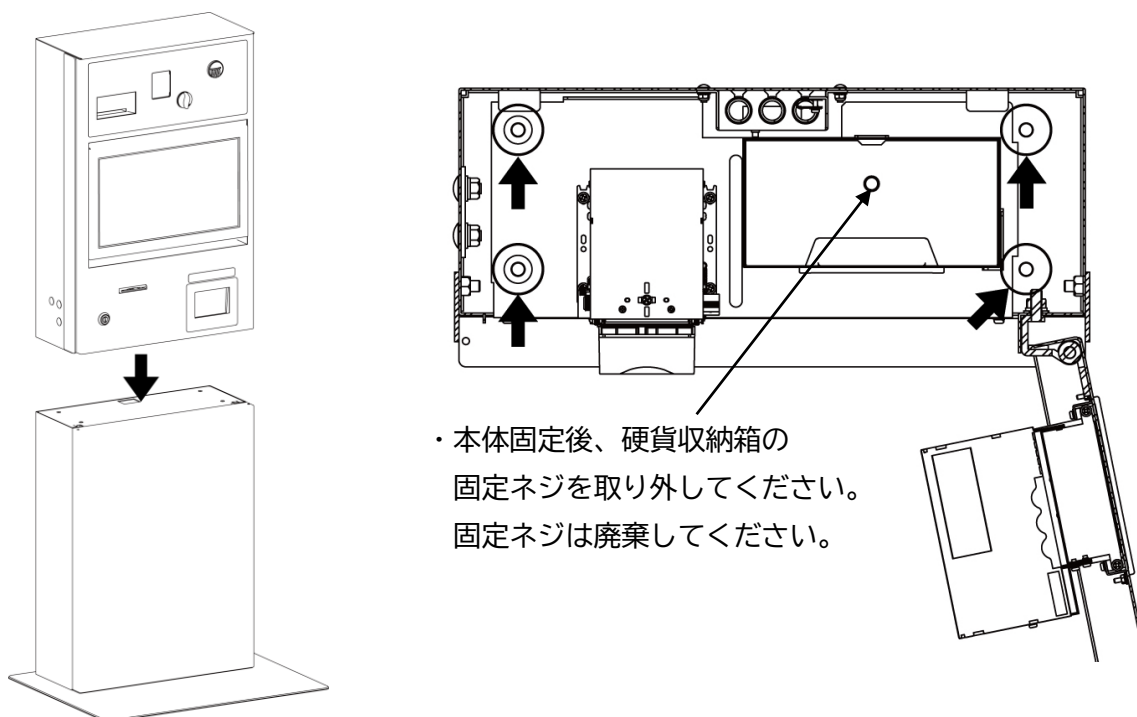


3. 本機、プリンター、パソコン用 AC アダプターのケーブルと LAN ケーブルを架台の背面穴より通し、架台上部の開口部へ通してください。通し終わったら、架台の扉を上から差し込みます。

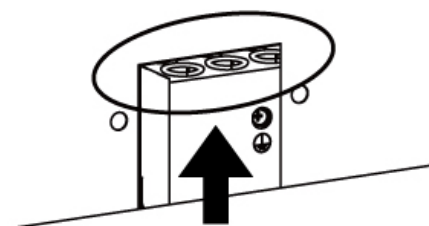


4. 本体を架台の上に載せ、本体の扉を開けて、本体固定用ネジで固定します。

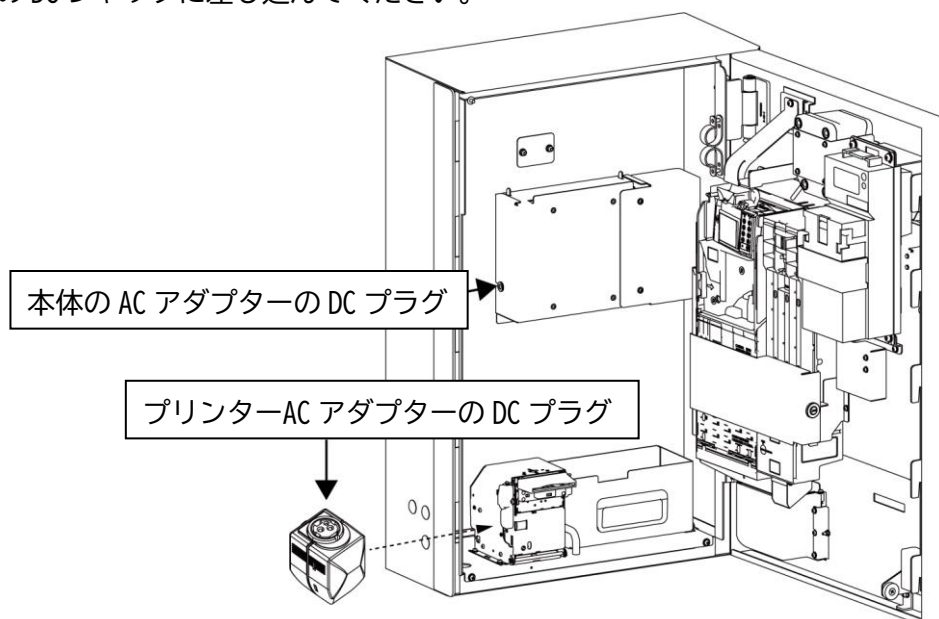
注意：本体の扉を開けると本体が倒れる恐れがありますので、2人以上で必ず作業を行ってください。



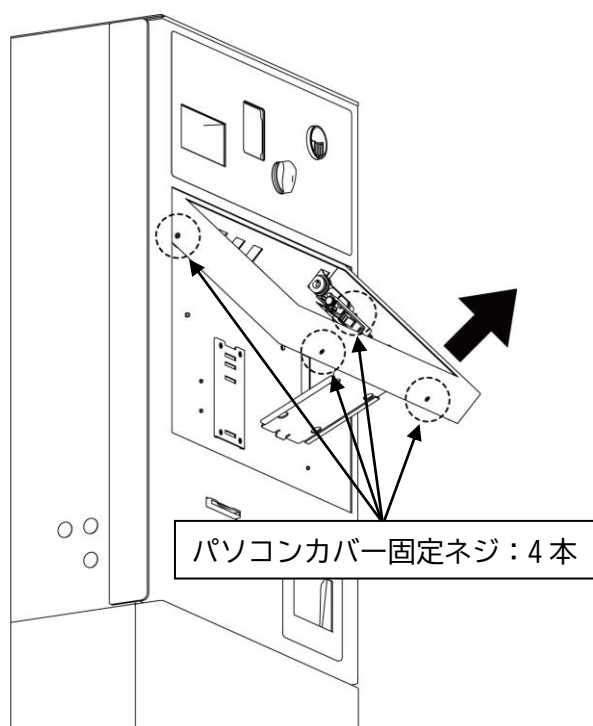
5. ケーブル類はブッシュを外してから通してください。



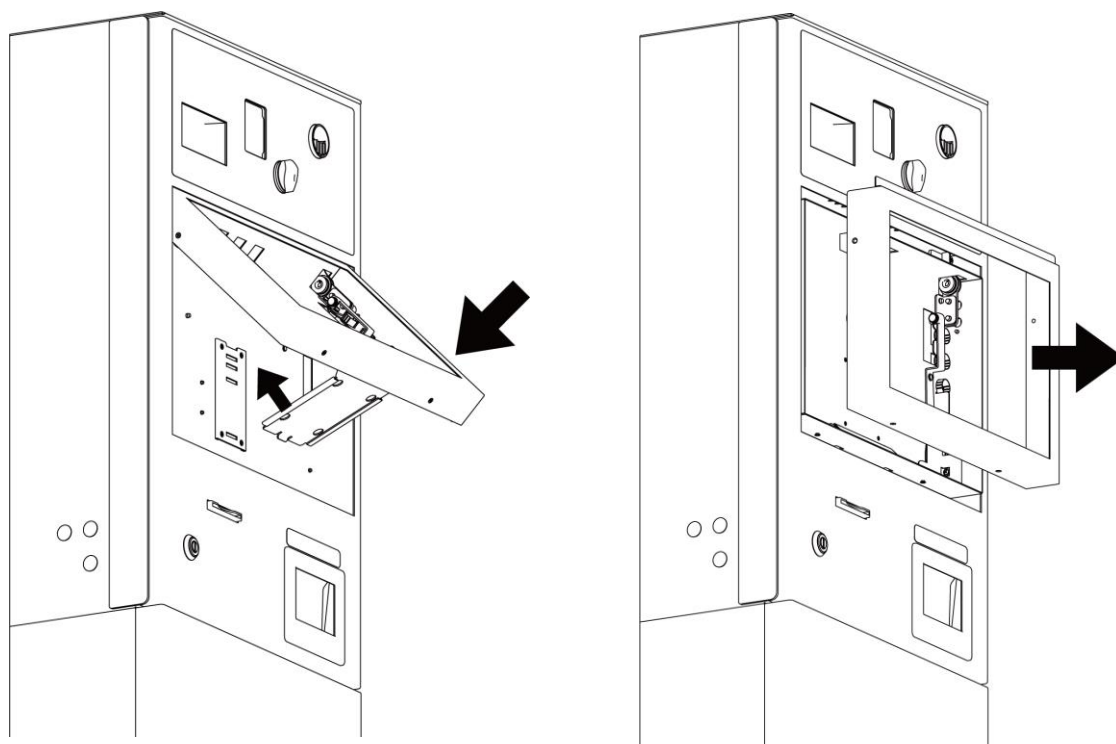
6. 本体の AC アダプターのケーブルを本体用の DC ジャックに、プリンターの AC アダプターをプリンターの DC ジャックに差し込んでください。



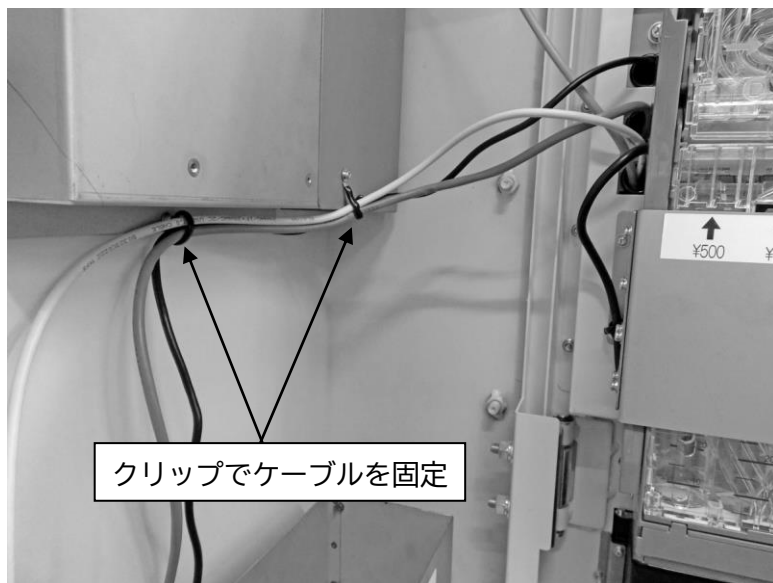
7. パソコンケースの下側を手前に引いて持ち上げ、パソコンカバーを固定しているネジを外します。



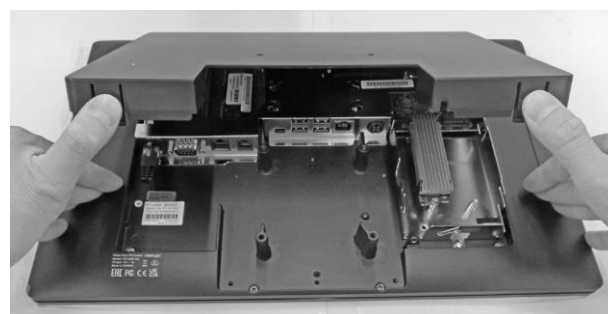
8. パソコンケースの裏側の固定具をたたみ、パソコンケースを戻してからパソコンカバーを引き抜きます。



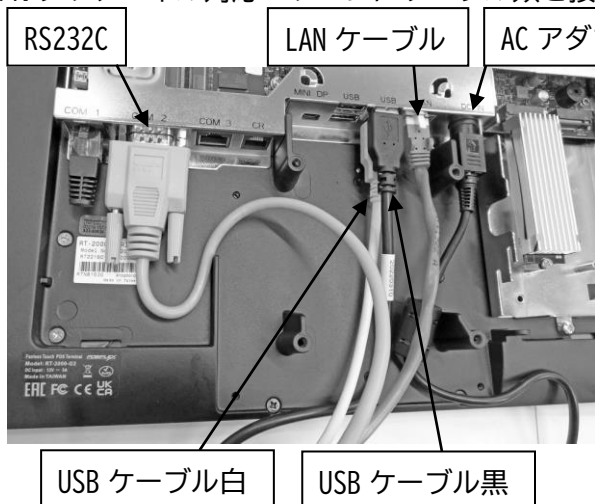
9. パソコンの AC アダプターからのケーブルと、LAN ケーブルを下図のように配線します。



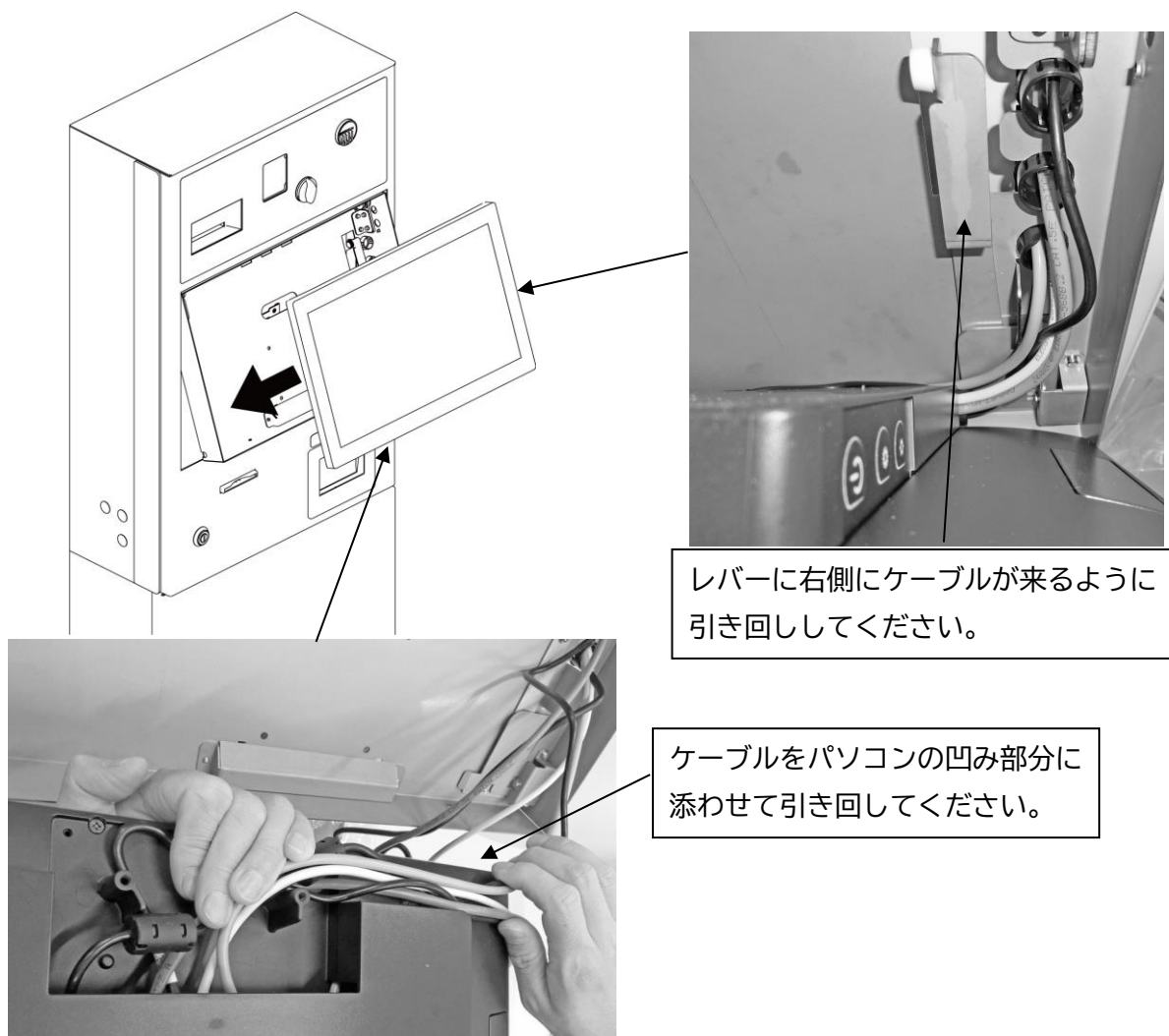
10. タッチパネル対応パソコンの裏側のカバーを取り外します。



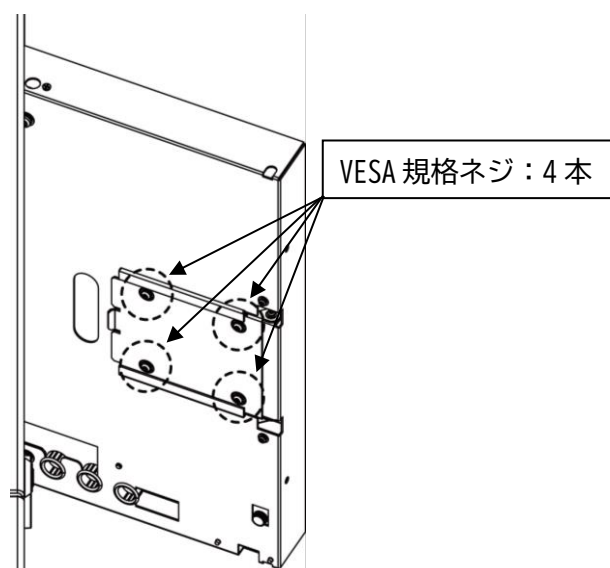
11. タッチパネル対応パソコンにケーブル類を接続し、裏側のカバーを元に戻します。



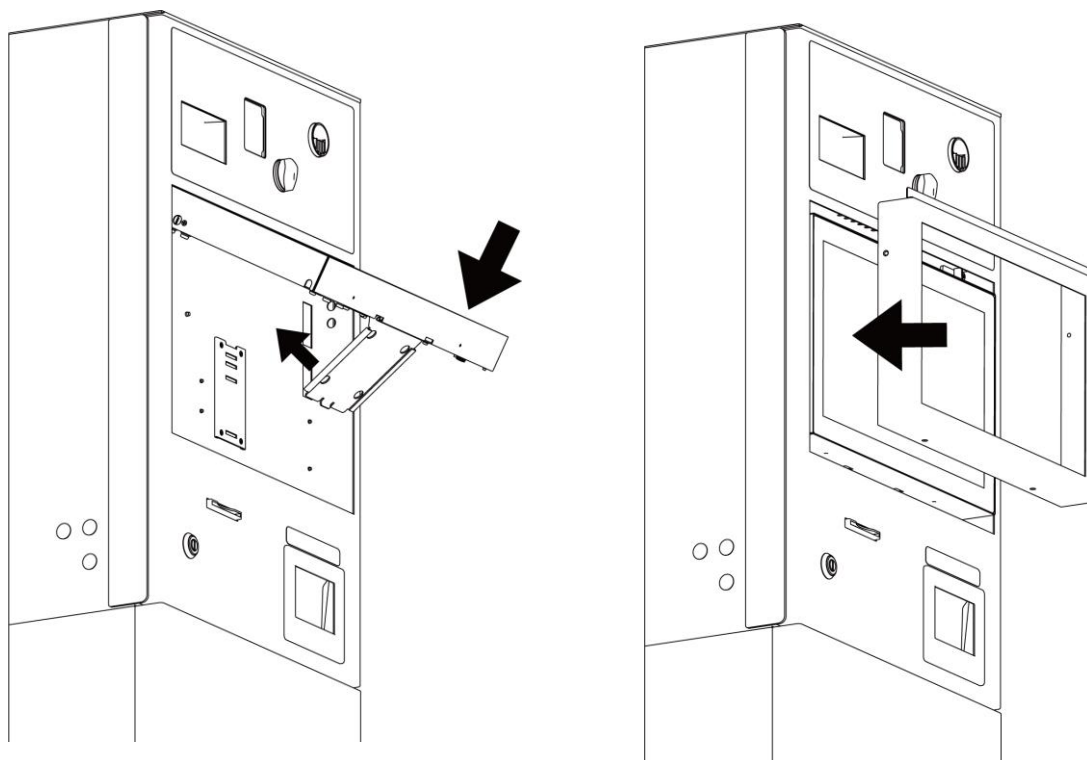
12. パソコンケースに、タッチパネル対応パソコンを載せます。下図のようにケーブル類を挟み込まないように引き回してください。



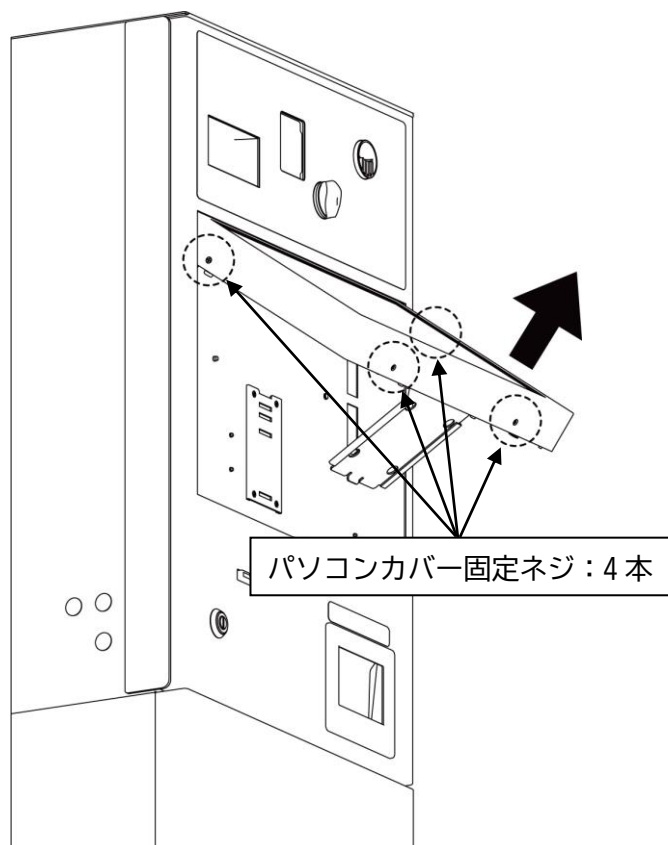
13. パソコンケースの下側を手前に引いて持ち上げ、裏側からタッチパネル対応パソコンの付属品ネジ (VESA 規格ネジ) で固定します。



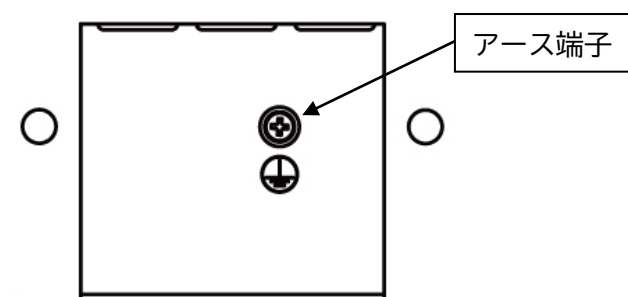
14. パソコンケースの裏側の固定具を外し、元の位置に戻してからパソコンカバーをはめ込みます。



15. パソコンケースの下側を手前に引いて持ち上げ、パソコンカバーをネジで固定します。



16. 本体背面のアース端子を使用し、アース線を接続してください。



※アース線は必ず接続してください。

※電気工事およびアース(接地)工事は、必ず電気工事士により工事を行ってください。

※アース(接地)工事はD種(第3種)設置工事(接地抵抗値 100Ω以下)を行ってください。

※アース線はガス管や水道管、電話機用のアース線には絶対に設置しないでください。

### 3-4 防盜部材

- ・防盜部材(別売)を使用する場合は、防盜部材取り付け穴を利用して取り付けてください。
- ・防盜部材は適合品を取り付けてください。

適合品

- ・タキゲン製造株式会社 ガンロック C-1591N-L
- ・東亜電子工業株式会社 鍵補強板 112132A

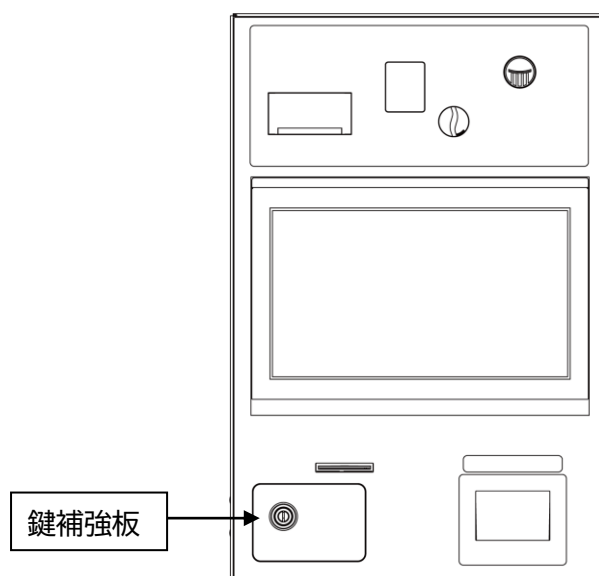
- ・本体にガンロック C-1591N-L 及び鍵補強板 112132A の取り付け方法

1. 扉に鍵補強板を取り付けます。

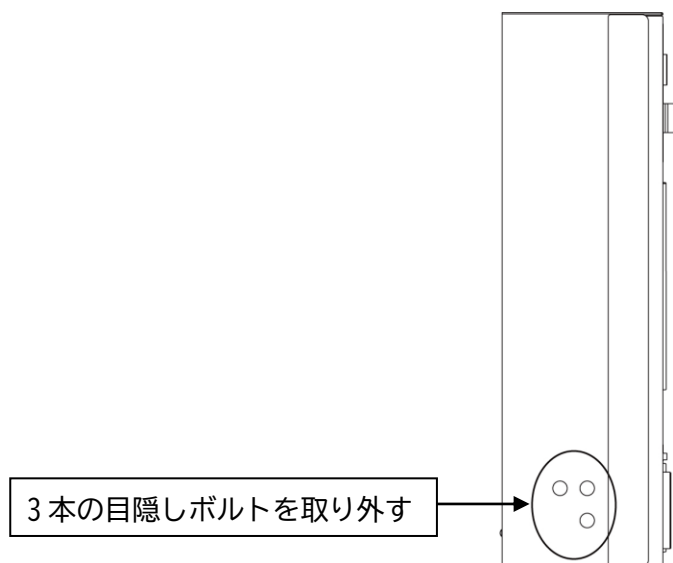
取り付け方法は、鍵補強板に付属の取扱説明書をご覧ください。

穴あけ位置は、[MC11 シリーズ鍵補強板取付穴加工型紙]をご使用ください。

山折り部は使用せず、型紙穴を錠前に合わせてご使用ください。

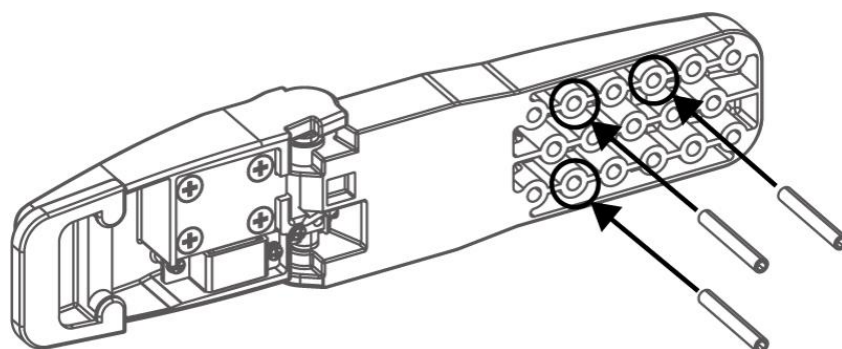


2. 防盜部材取り付け穴を目隠ししているボルトを取り外します。



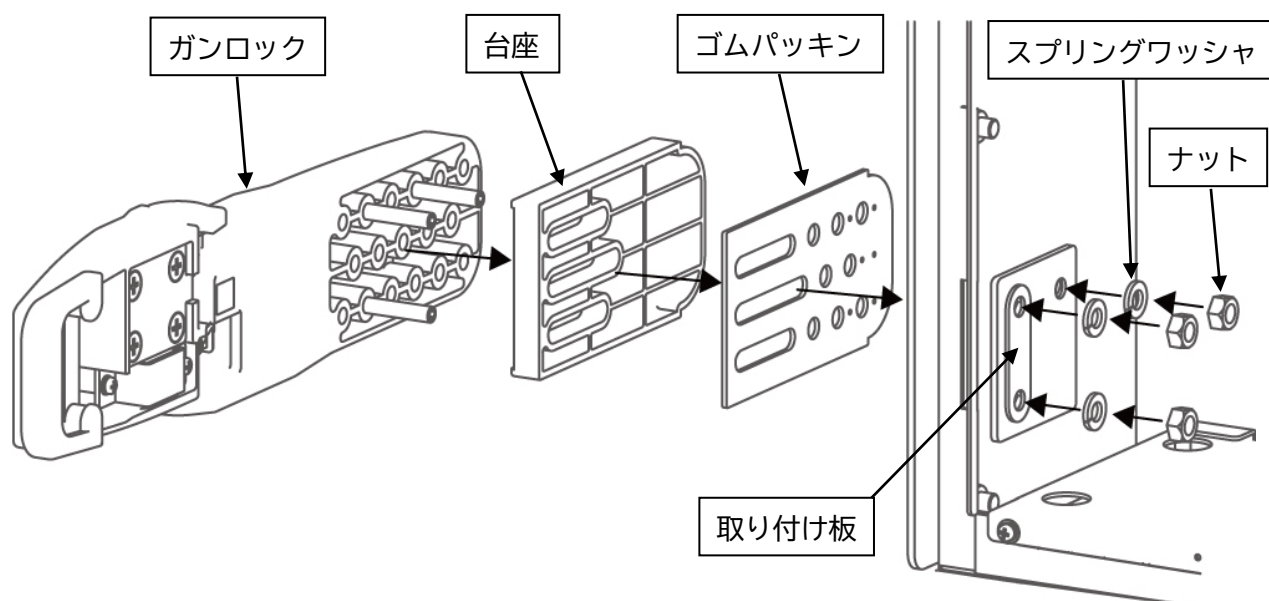
3. ガンロックに付属の M8×50 六角穴付止めネジ 3 本を取り付けます。

※取り付けネジ穴に注意してください。下図の○で囲んだネジ穴に取り付けます。

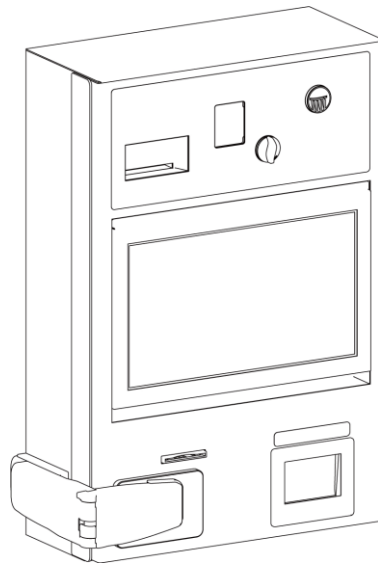


4. 六角穴付止めネジ 3 本を取り付けたガンロックに台座とゴムパッキンを通し、目隠しボルトを取り外した本体穴にガンロックの六角穴付止めネジを差し込み、ガンロックの付属部品で取り付けます。

※ガンロック付属品：台座、ゴムパッキン、取り付け板、スプリングワッシャ 3 個、ナット 3 個



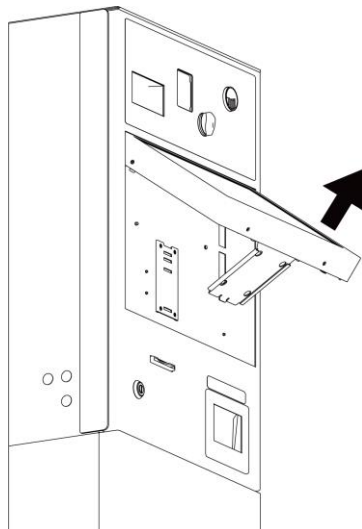
5. 扉を閉めてガンロックを扉側に倒して完了です。



## 4 製品の機能

### 4-1 タッチパネル対応パソコンの角度を変える

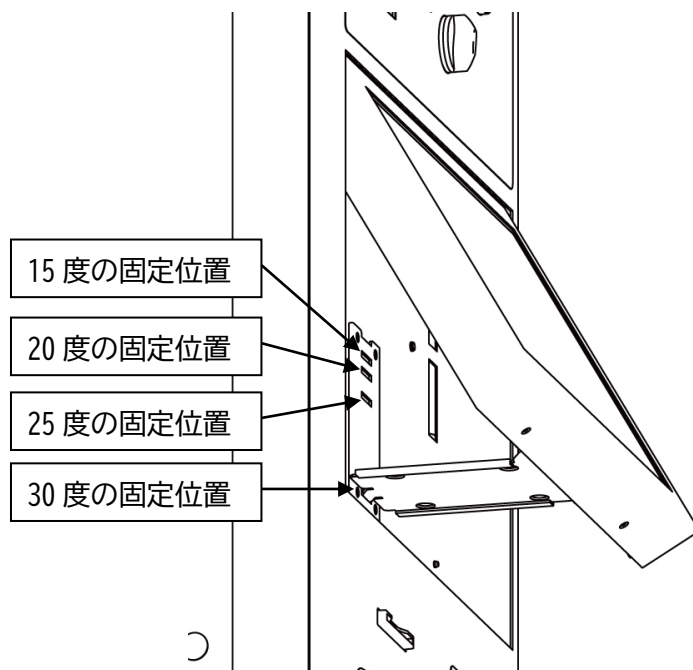
1. パソコンケースの下側を手前に引いて持ち上げます。



2. パソコンケースの中央裏側にストッパーがありますので、角度の調節ができます。

角度は4段階の変更ができ、15、20、25、30度で固定できます。

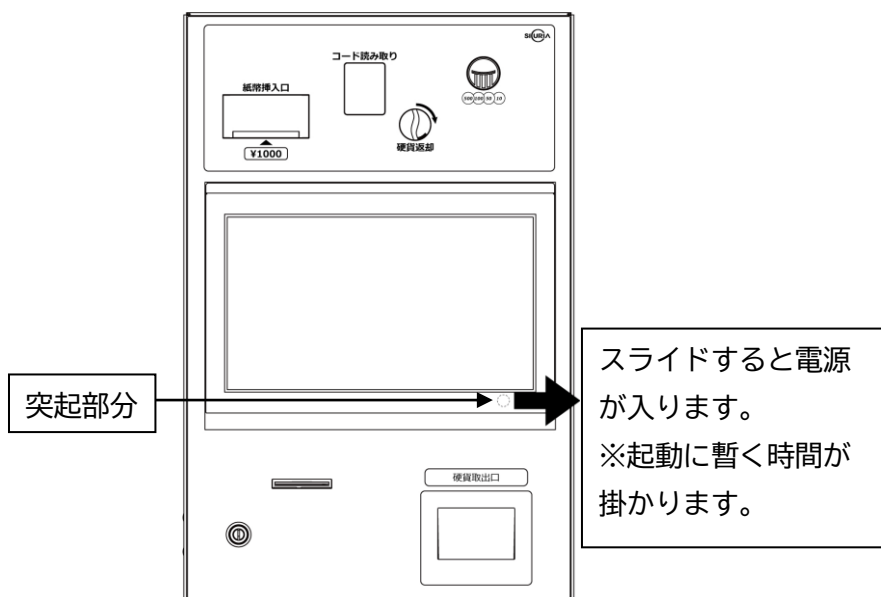
※角度をつけてご使用になる際は、必ずストッパーをご使用ください。



3. 角度を変える際は、パソコンケースを手前に引いてストッパーを外し、再度調整を行ってください。

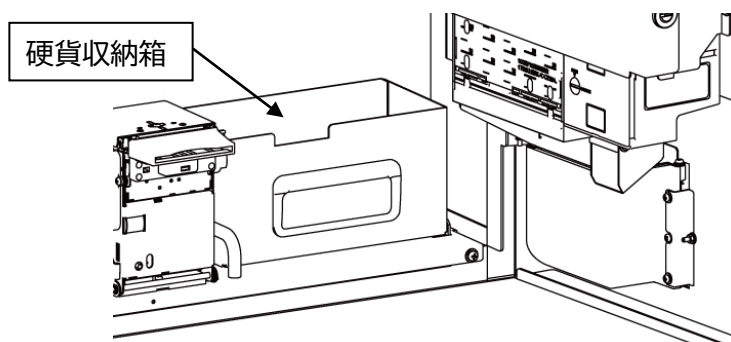
#### 4-2 タッチパネル対応パソコンの電源の入れ方

パソコンケースの裏側右下部に突起部分がありますので、正面から見て右側へスライドすると電源が入ります。



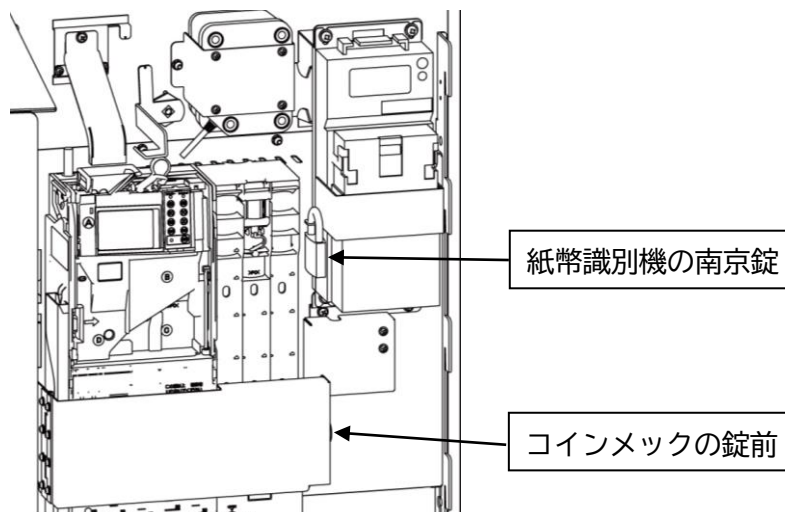
#### 4-3 硬貨収納箱

カセットチューブが満杯のときに入金すると、取り込んだ硬貨が硬貨収納箱へ入ります。



#### 4-4 内部錠

コインメックのカセットチューブと、紙幣識別機のスタッカラッチを内部錠にて施錠しています。硬貨、紙幣の回収時に開錠してご使用ください。



## 5 コインメックのつり銭補充

販売時につり銭をコインメックから払い出す為、カセットチューブにつり銭を入れてください。  
つり銭補給口より入れる方法と、カセットチューブを取り外して入れる方法があります。

注意：つり銭を入れる時、下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

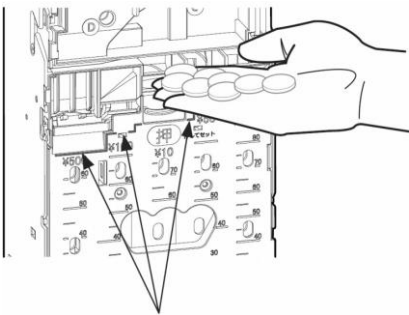
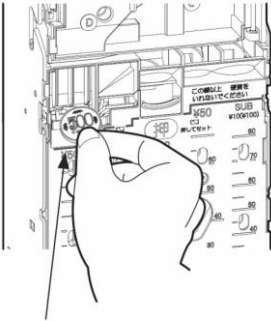
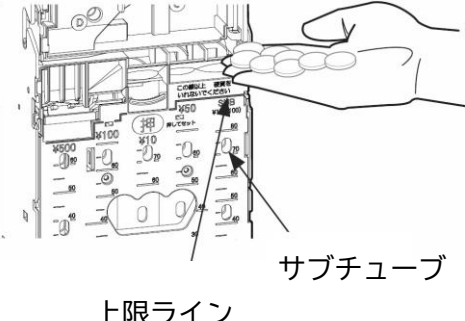
- ・変形、摩耗、キズのある硬貨を入れないでください。
- ・硬貨はチューブ内に水平に積み重ねて入れてください。

つり銭有り状態にする為には、各硬貨を下記の枚数以上補充してください。

- ・500 円硬貨：12 枚以上(上限：約 70 枚)
- ・100 円硬貨：17 枚以上(上限：約 77 枚)
- ・50 円硬貨：16 枚以上(上限：約 82 枚)
- ・10 円硬貨：17 枚以上(上限：約 92 枚)
- ・サブチューブの 100 円硬貨：16 枚以上(上限：約 87 枚)

※上限ライン以上には硬貨を入れないでください。

### 5-1 つり銭補給口より入れる

|                                                                                                                                              |                                                                                                                                  |                                                                                                                                               |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>・100 円、50 円、10 円<br/>各チューブに各硬貨を入れます。</p>  <p>上限ライン</p> | <p>・500 円<br/>1 枚ずつ硬貨を入れます。</p>  <p>上限ライン</p> | <p>・サブチューブ<br/>100 円硬貨を入れます。</p>  <p>サブチューブ<br/>上限ライン</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 5-2 カセットチューブを取り外して入れる

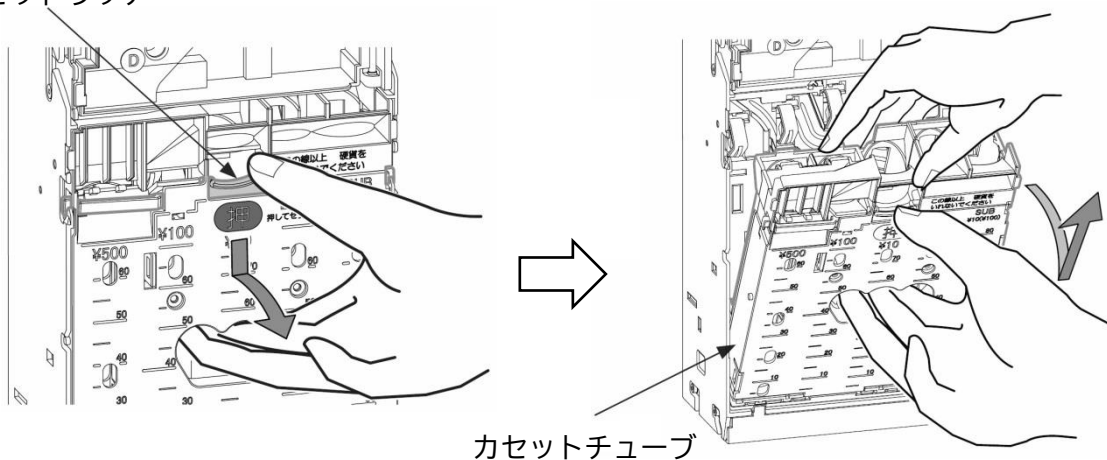
注意：カセットチューブの取り扱いは、下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

- ・カセットチューブは“パチン”と音がするまで、確実にコインメックへ取り付けてください。
- ・カセットチューブを着脱した時、各硬貨を最低 2 枚以上投入し、所定のチューブへ保留されることを確認後、返却レバーを回して投入した全硬貨が返却されることを確認してください。
- ・リアチューブを下にしてカセットチューブを置かないでください。

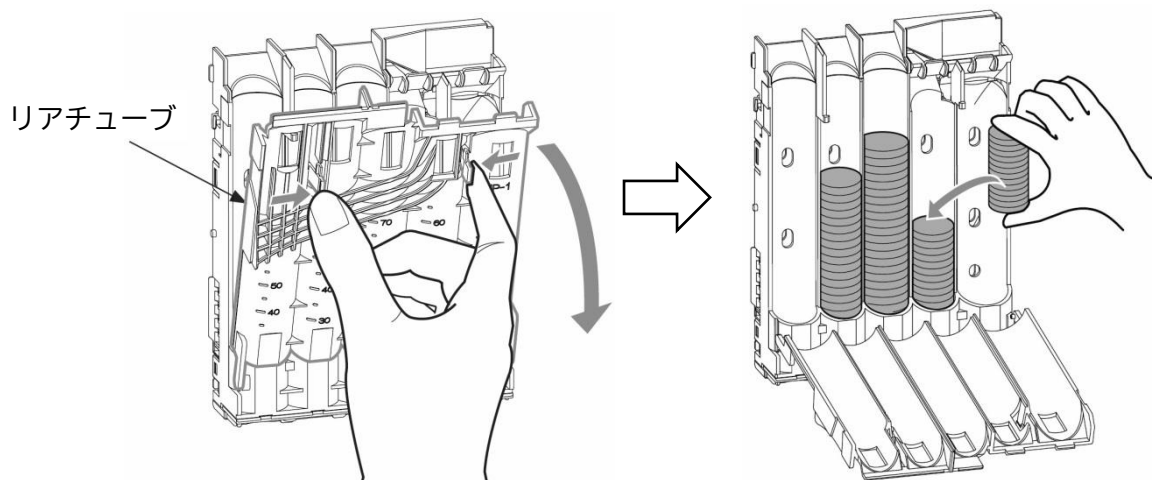
1. カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。

チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので両手で取り外す様にしてください。

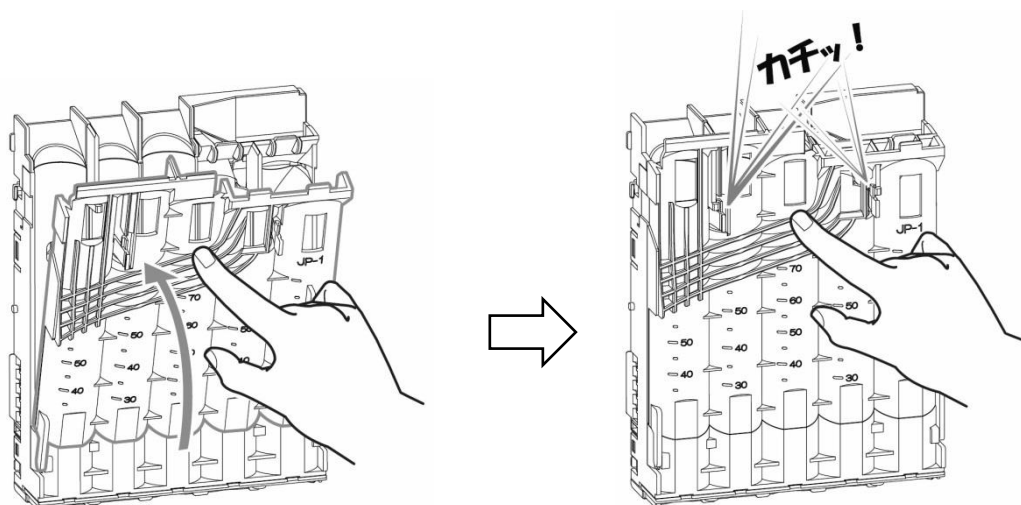
カセットラッチ



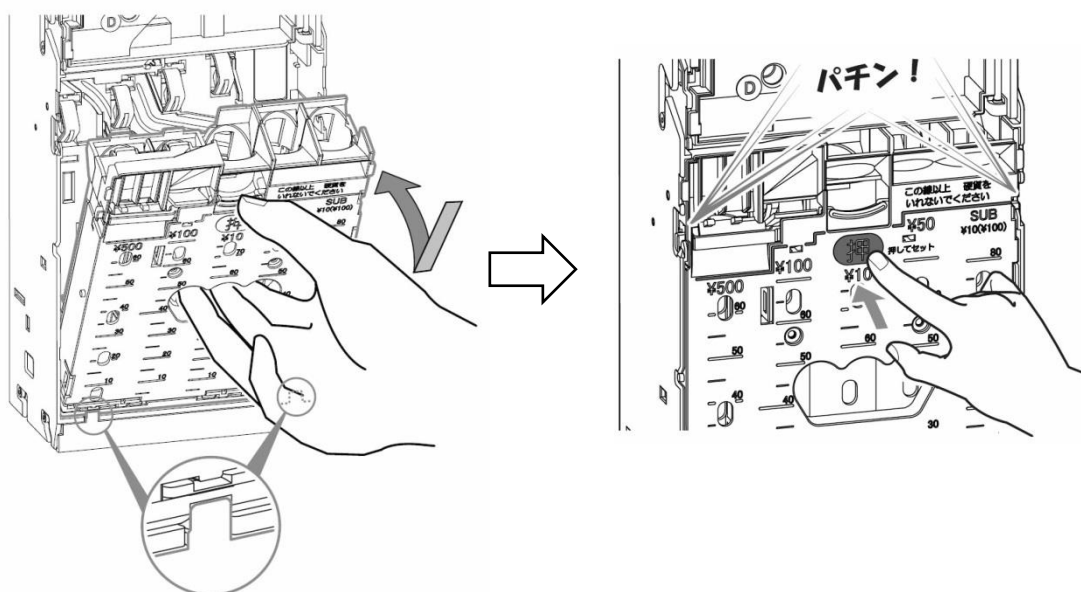
2. リアチューブのラッチを軽く内側に押しながら開き、各チューブに硬貨を入れます。



3. リアチューブを“カチッ”と音がするまで軽く押して閉じます。



4. カセットチューブ下部の凹部を硬貨選別機の凸部にひっかけて、カセットチューブの「押」の箇所を“パチン”と音がするまで押して取り付けます。



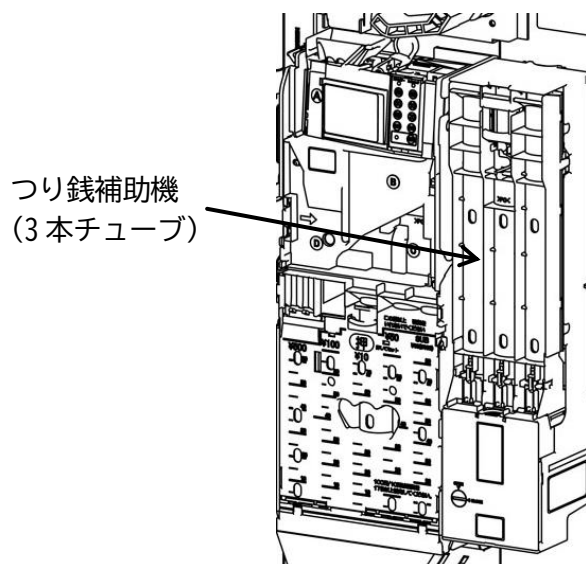
## 6 つり銭補助機の硬貨補充

つり銭補助機からつり銭を払い出す為に、必ずカセットチューブに硬貨を入れてください。  
つり銭補給口より入れる方法と、カセットチューブを取り外して入れる方法があります。

注意：硬貨を入れる時、下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

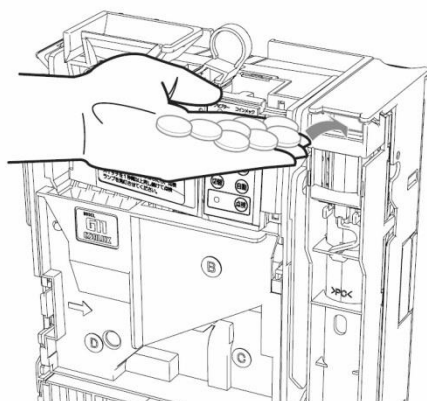
- ・ 100 円硬貨以外は補給しないでください。
- ・ 変形、摩耗、キズのある硬貨を補給しないでください。
- ・ 硬貨はチューブ内に水平に積み重ねてください。
- ・ コインメック側の 100 円硬貨チューブにも硬貨を補給して、つり銭有り状態にしてください。  
コインメック側がつり銭有り状態でないと、つり銭補助機からつり銭の払い出しをしません。
- ・ つり銭補助機の 100 円硬貨：カセットチューブ 1 本の収納枚数：上限約 140 枚

※つり銭補助機は、説明の図ではカセットチューブが 1 本ですが、実際のカセットチューブは 3 本です。  
他のカセットチューブも同じ手順でつり銭の補充を行ってください。



### 6-1 つり銭補給口より入れる

- ・ 100 円硬貨をつり銭補給口より入れます。

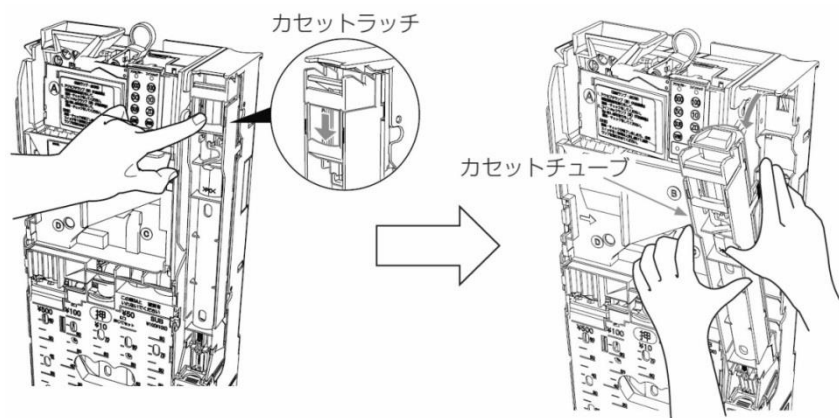


## 6-2 カセットチューブを取り外して入れる

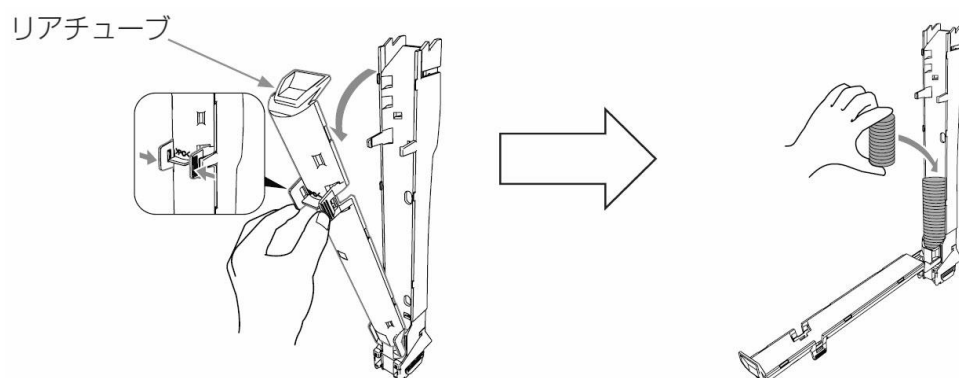
注意：カセットチューブの取り扱いは、下記の点に注意してください。違算、誤動作、故障の原因となります。

- ・カセットチューブは“パチン”と音がするまで、確実につり銭補助機へ取り付けてください。
- ・カセットチューブは横向きにして置いてください。

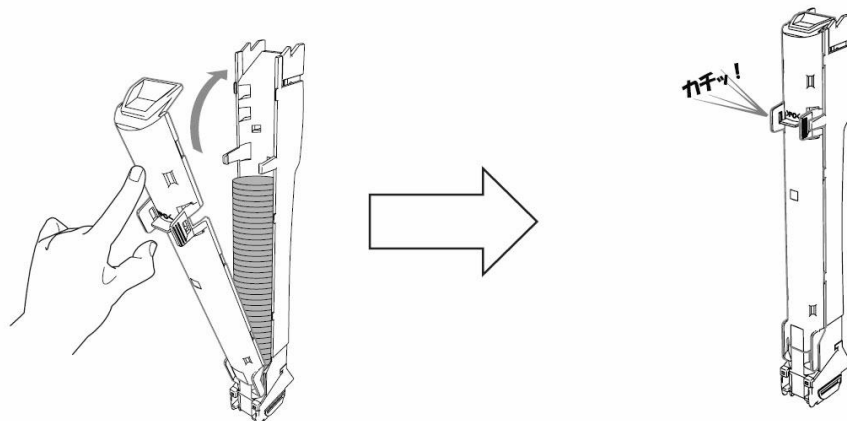
1. カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので両手で取り外す様にしてください。また、チューブ内の硬貨が落ちる場合がありますので注意してください。



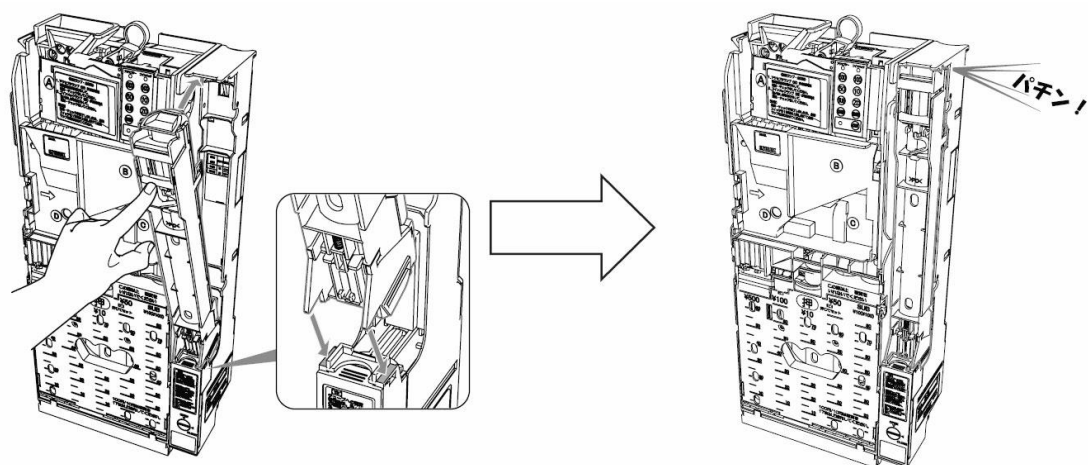
2. リアチューブのラッチを軽く内側に押しながら開き、100 円硬貨を補充します。



3. リアチューブを“カチッ”と音がするまで軽く押して閉じます。



4. カセットチューブ下部の凸部をつり銭補助機の下部に掛けて、カセットチューブを“パチン”と音がするまで押して取り付けます。



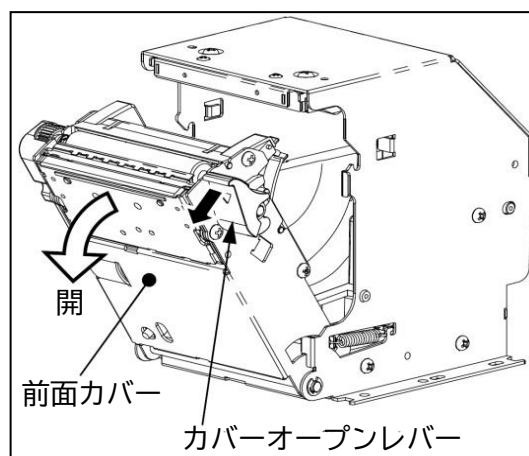
※カセットチューブが正しく取り付けられていないと、誤動作や故障の原因となります。

※カセットチューブを取り付けるとき、カセットチューブの下部から硬貨が落ちる場合がありますので、注意しながら取り付けてください。

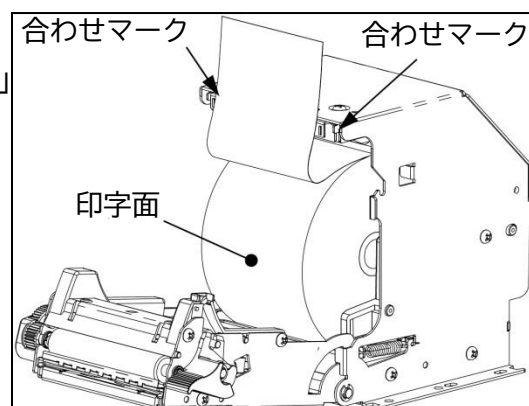
## 7 ロール紙の補充

電源を ON の状態で作業を行ってください。

1. プリンターのカバーオープンレバーを矢印の方向に操作しながら、前面カバーを開いてください。



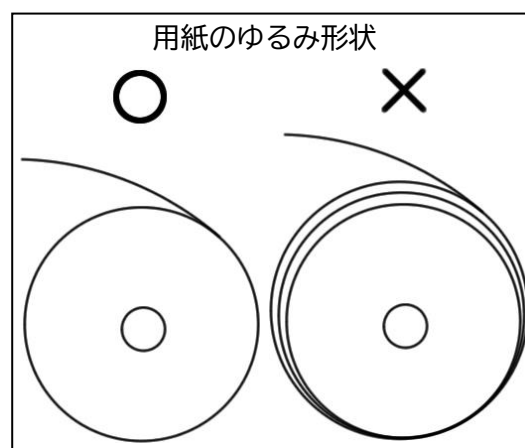
2. 用紙をプリンター内部へ落とし込んでください。  
用紙の端を適当に引き出し、カバー上部の「合わせマーク」に用紙端を合わせながら前面カバーを閉じてください。自動で用紙がカットされます。



※用紙が真っ直ぐになっていることを確認してください。

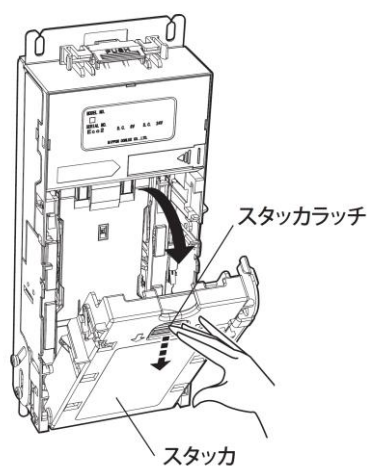
### 【注意】

- ・新しい用紙を入れる前に古い用紙の巻き芯を取り除いてください。
- ・用紙は巻きゆるみのないようにセットしてください。
- ・用紙の印字面は外側で、印字面が上向きになるようにセットしてください。
- ・用紙を斜めにセットした場合は前面カバーを開き、真っ直ぐに修正してください。
- ・前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。
- ・指や手を挟まないように注意してください。
- ・印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。

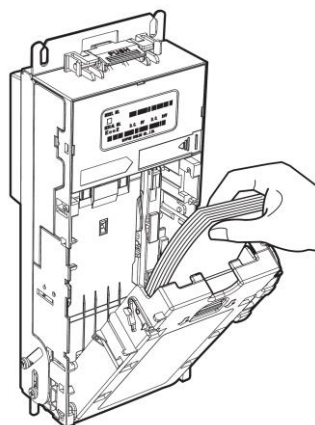


## 8 紙幣の回収

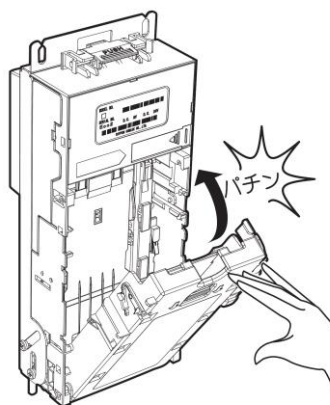
1. 紙幣識別機のスタッカラッチを押し下げスタッカを手前に開きます。



2. 紙幣を取り出します。紙幣は必ず全て回収してください。



3. スタッカを戻すときは、スタッカラッチが“パチン”と音がするところまで押し込んでください。

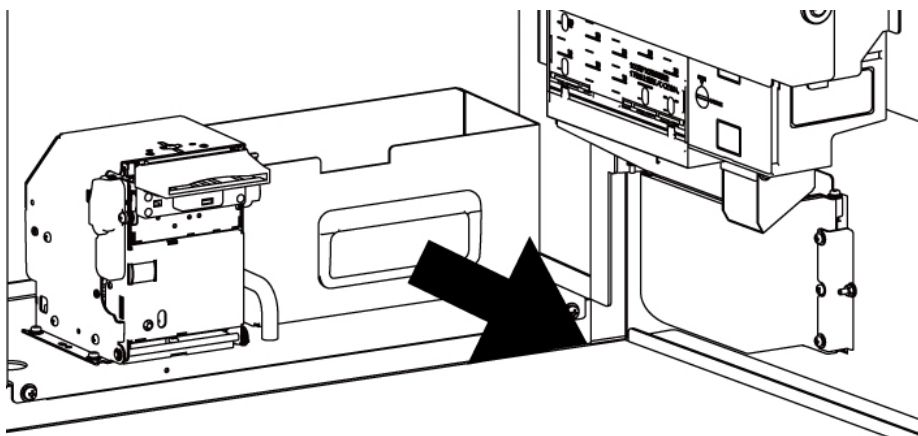


## 9 硬貨の回収

### 9-1 硬貨収納箱から回収

硬貨収納箱を引き出し、硬貨を回収します。

硬貨収納箱内に硬貨が入っていると重量がありますので、両手で取り扱ってください。



### 9-2 コインメックのカセットチューブから回収

5. コインメックのつり銭補充「5-2 カセットチューブを取り外して入れる」を参照して、カセットチューブ内の硬貨を回収してください。

### 9-3 つり銭補助機のカセットチューブから回収

6. つり銭補助機の硬貨補充「6-2 カセットチューブを取り外して入れる」を参照して、カセットチューブ内の硬貨を回収してください。

## 10 紙幣識別機の清掃

- 紙幣識別機は、紙幣、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると、紙幣の受入率低下、札詰まりなどの異常が発生し、性能が維持できなくなります。

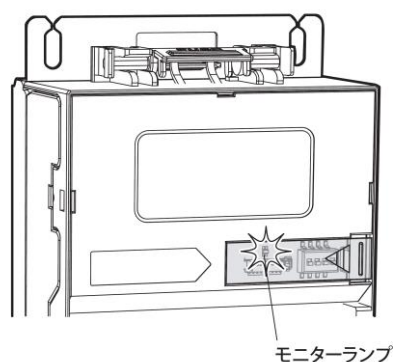
汚れがひどくなるとモニターランプが点滅しますので、センサーを清掃してください。

また、1～3ヶ月に1度定期的に清掃してください。

### 【注意】

- 清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。確認をしないと異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- 必ず電源が切断されていることを確認してください。
- 本体部やスタッカを開けた時、雨水や異物が入らないように注意してください。
- 本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布や綿棒などで乾拭きしてください。
- 光センサーは発光部と受光部が対になっていますので、必ず両方清掃してください。
- 乾拭きで汚れが取りにくい時は、柔らかい布や綿棒などに無水エタノールを含ませてください。
- 搬送ベルトの清掃には、無水エタノールは絶対に使用せず、必ず柔らかい布や綿棒などで乾拭きしてください。
- 酸性、アルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

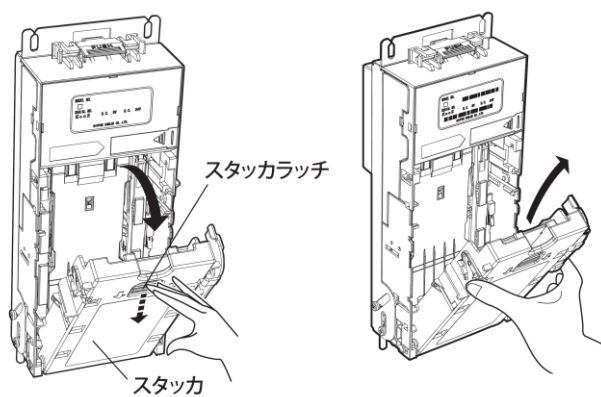
※モニターランプは、識別センサーの汚れにより清掃が必要なとき、0.5秒間隔で点滅します。



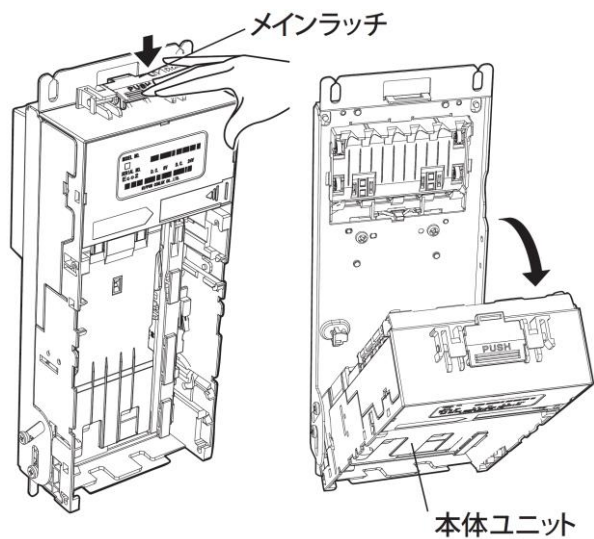
モニターランプの表示内容

| 状態 \ 色 | 赤      | 緑  |
|--------|--------|----|
| 消灯     | 正常     | 正常 |
| 点灯     | 異常     | 点検 |
| 点滅     | センサー汚れ | -  |

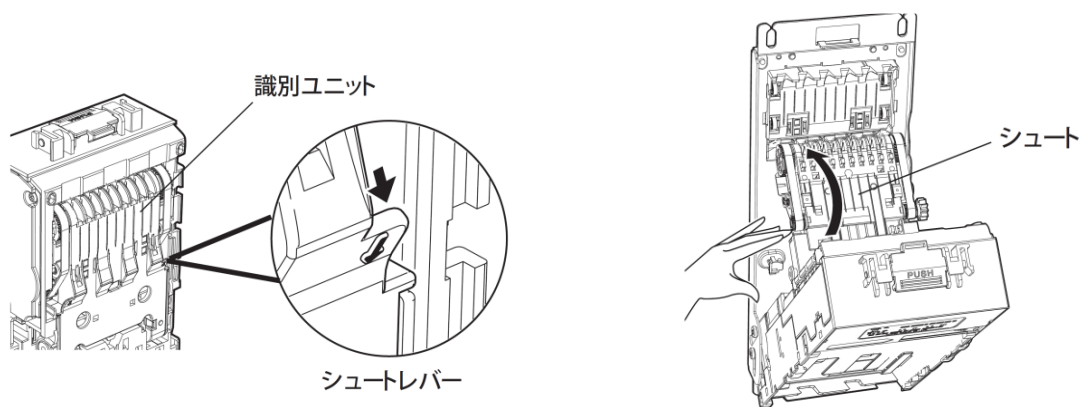
1. スタッカラッチを押し下げ、スタッカを開き、外します。



2. メインラッチを押し下げ、本体ユニットを開きます。

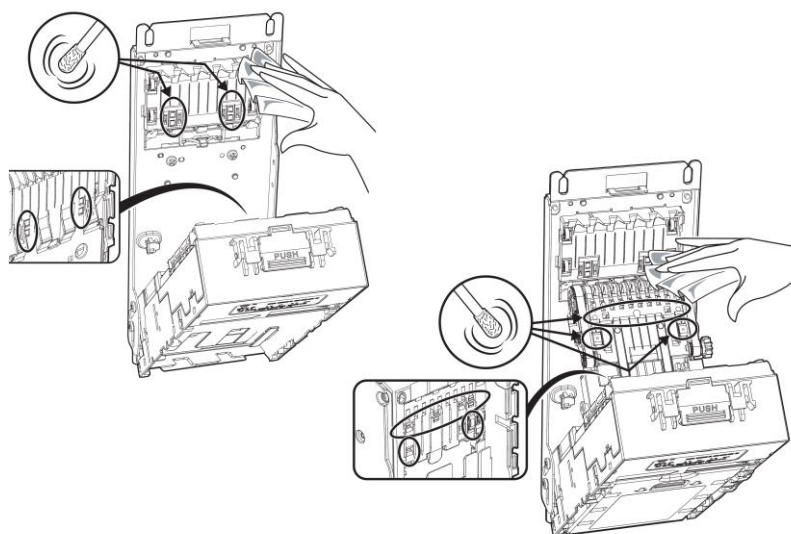


3. 識別ユニットの矢印部分のレバーで、シュートを開いてください。

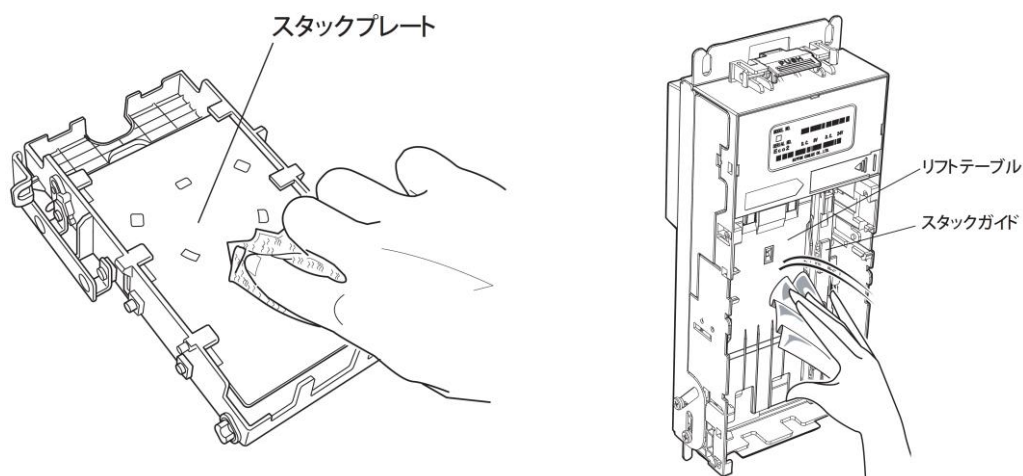


4. 紙幣通路部の汚れは柔らかい布で拭き取ってください。またシュート、ローラ、ベルトなどの汚れを拭き取ってください。

※センサー類を清掃するとき、キズを付けないように十分注意してください。



5. リフトテーブル、スタックガイド、スタックプレートなどの汚れを柔らかい布や綿棒で拭き取ってください。



※紙幣挿入口は綿棒などで清掃してください。

※汚れが取れにくいときは、固くしぼった柔らかい布などで拭き取ってください。

※搬送ベルトには、ベンジン・シンナーなどは絶対使用しないでください。

## 11 コインメックの清掃

コインメックは、硬貨、メダル、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると硬貨の選別、払い出し性能が維持できなくなります。性能を長く維持するために、1～3 ヶ月に 1 度定期的に清掃してください。

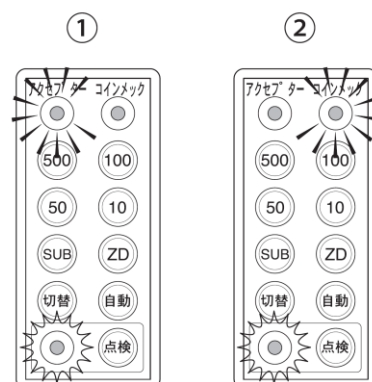
### 【注意】

- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。確認をしないと異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- ・必ず電源が切断されていることを確認してください。
- ・本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・乾拭きで汚れが取りにくい時は、柔らかい布に無水エタノールを含ませてください。
- ・酸性、アルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

※モニターランプが点灯した場合は、点灯に応じた場所を清掃してください。

①点検ランプとアクセプターランプ(赤)が点滅している時は硬貨選別部を取り外して、清掃・チェックをしてください。

②点検ランプとコインメックランプ(黄)が点滅している時は払い出し部を取り外して、清掃・チェックをしてください。

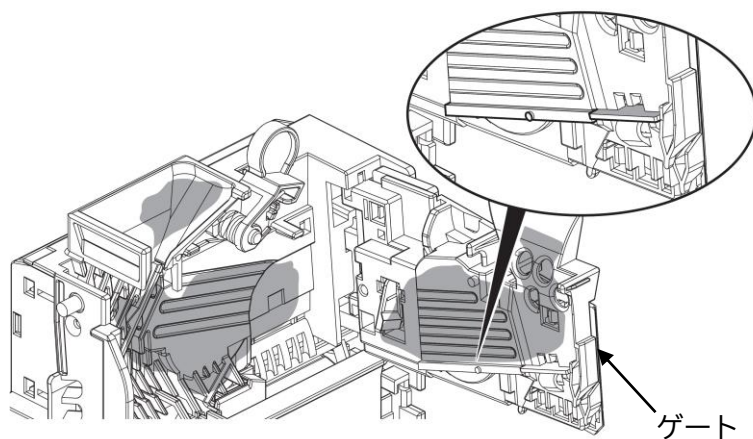


※清掃・チェックが終了しましたら、点検スイッチを 1 秒間以上押し続けて点検ランプを消灯させてください。

尚、点検ランプが点滅になった場合は他の異常がある為、先に解消してから操作を行ってください。

### 11-1 通路部の清掃(パーツを取り外さない方法)

ゲートを開きアミ部分の各硬貨通路部分を清掃してください。特にレール部分はよく清掃してください。汚れが取りきれない場合は「8-2 通路部の清掃(パーツを取り外す方法)」を参照してください。

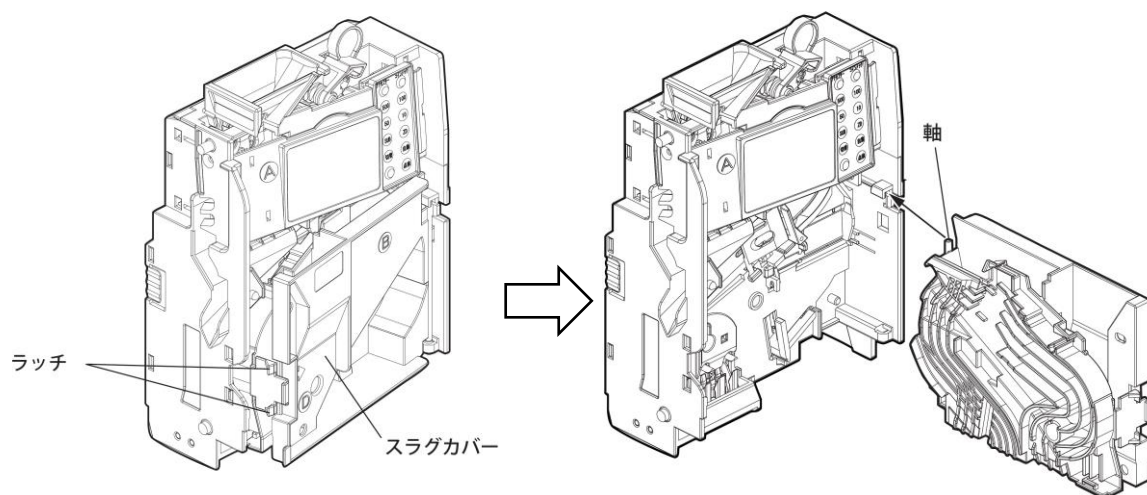


※ 汚れが取りにくいときは、アルコールをつけてふきとってください。

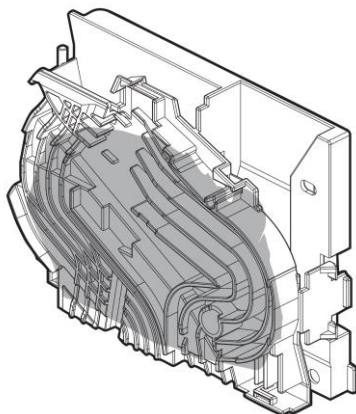
※ シンナー・ベンジン等の揮発性のものは絶対使用しないでください。

### 11-2 通路部の清掃(パーツを取り外す方法)

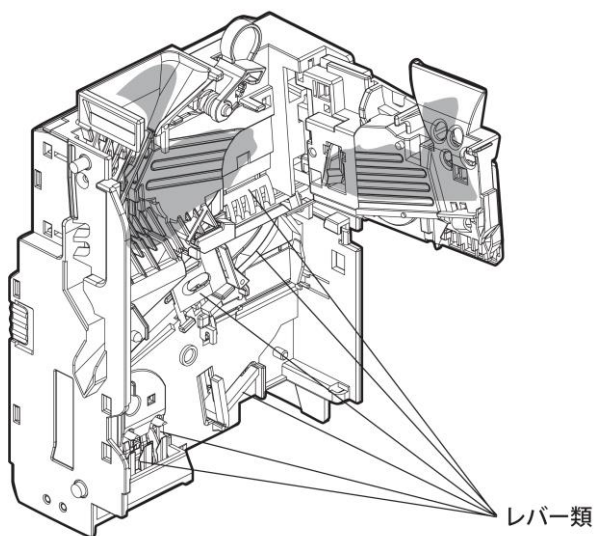
1. 左のラッチを外し、スラグカバーを手前に開きます。右側上部の軸から先に外し、スラグカバーを外します。



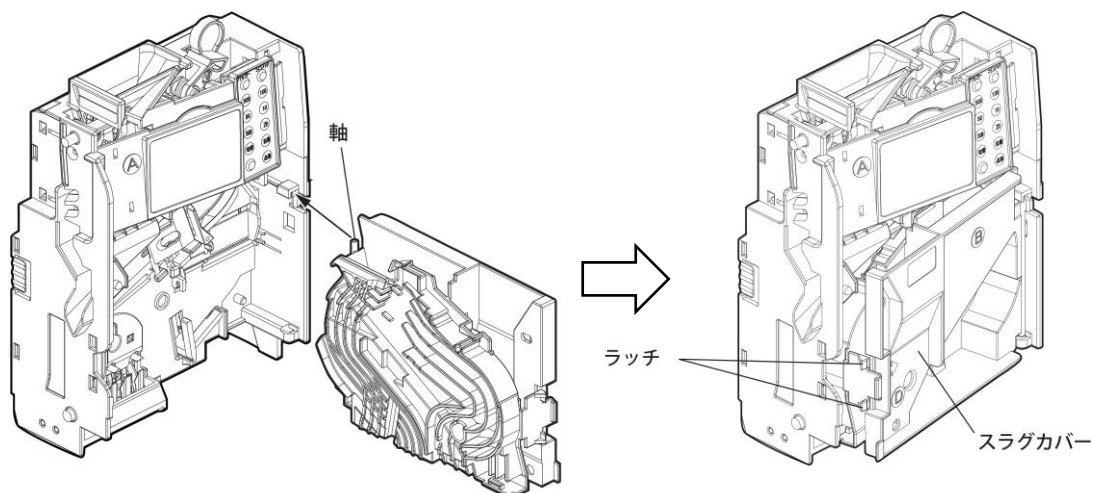
2. スラグカバー裏側の硬貨通路面(アミ部分)をよく清掃してください。



3. メインプレート、レバー類を乾拭きしてください。またアミ部分の各硬貨通路部分はよく清掃してください。

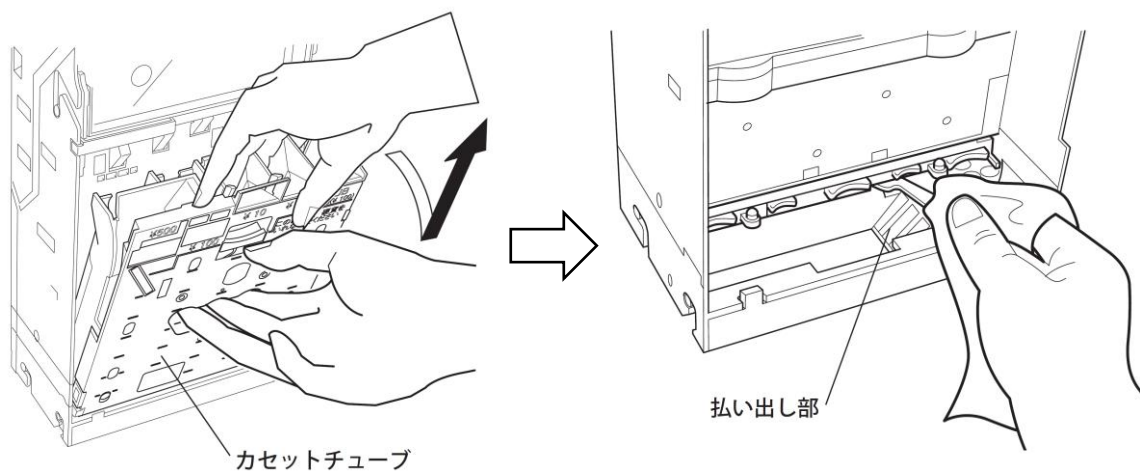


4. 右側下部の軸を先にセットし、右側上部の軸をはめ込み、スラグカバーを閉め“パチン”と音がするまで押し込みます。

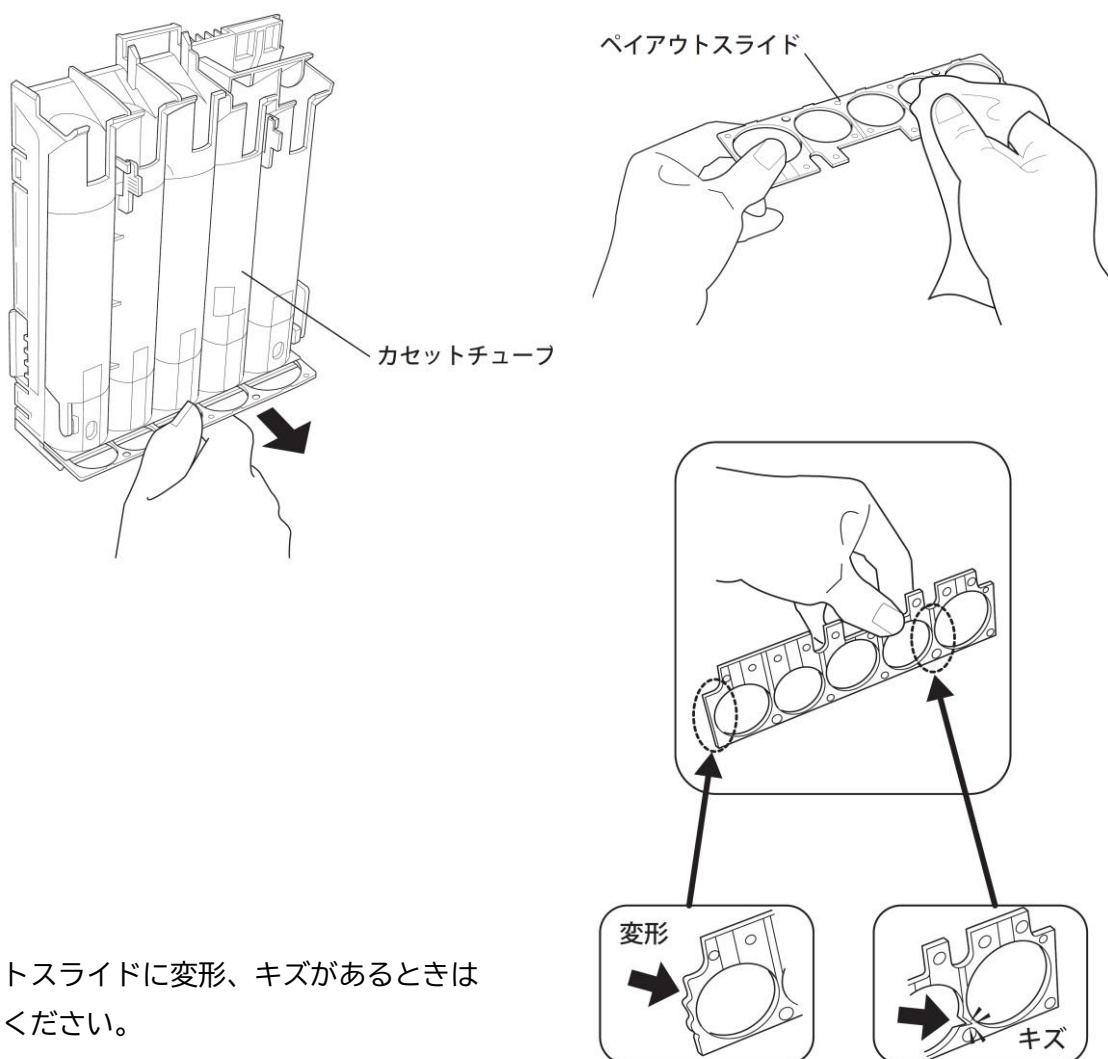


### 11-3 払い出し部の清掃

1. カセットチューブを外し、払い出し部を清掃してください。



2. カセットチューブからパイアウツライドを外して、固くしぼった柔らかい布で清掃してください。



※パイアウツライドに変形、キズがあるときは交換してください。

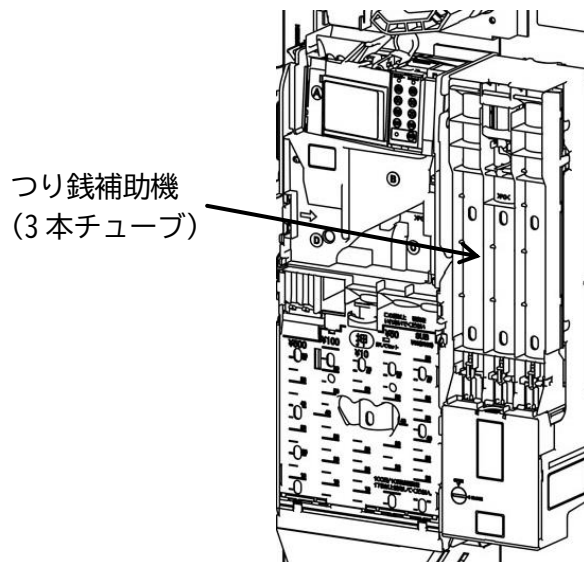
## 12 つり銭補助機の清掃

つり銭補助機は、硬貨、ほこり、水ぬれ、異物の付着などで汚れてきます。汚れがひどくなると払い出し性能が維持できなくなります。性能を長く維持するために、1～3 ヶ月に 1 度定期的に清掃してください。

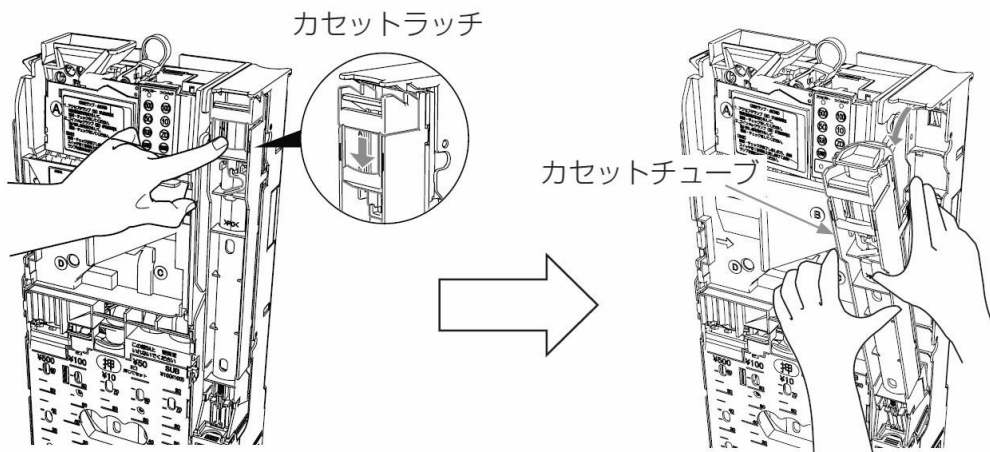
### 【注意】

- ・清掃が終わりましたら、必ず動作テストを行い、異常がないことを確認してください。確認をしないと異常を発見できず、誤動作や故障の原因となります。
- ・必ず電源が切断されていることを確認してください。
- ・本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
- ・乾拭きで汚れが取りにくい時は、柔らかい布に無水エタノールを含ませてください。
- ・酸性、アルカリ性の洗剤、ベンジン、シンナー系の溶剤、化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色、故障の原因になります。

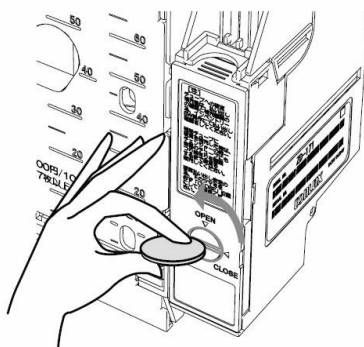
※つり銭補助機は、説明の図ではカセットチューブが 1 本ですが、実際のカセットチューブは 3 本です。他のカセットチューブも同じ手順でつり銭の補充を行ってください。



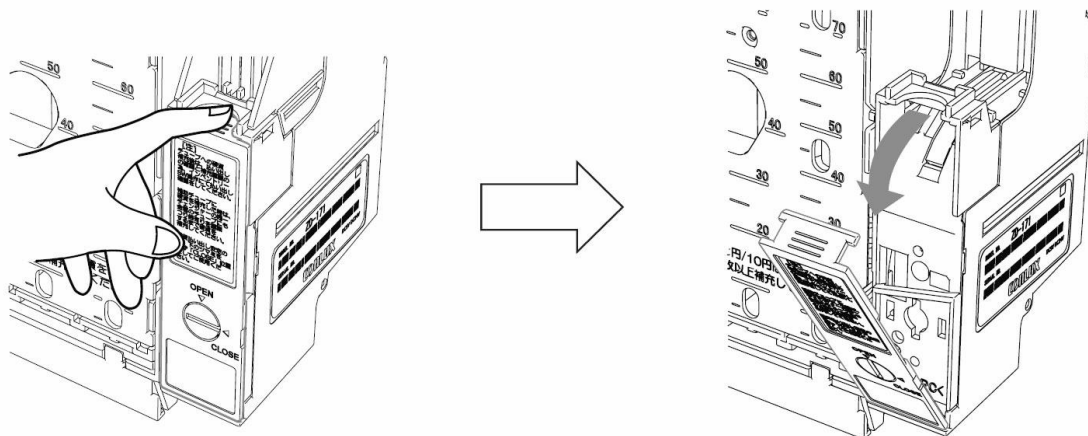
1. カセットラッチを押し下げ、カセットチューブを手前に倒して取り外します。チューブ内に硬貨が入っていると重量がありますので両手で取り外す様にしてください。またチューブ内の硬貨が落ちる場合がありますので注意してください。



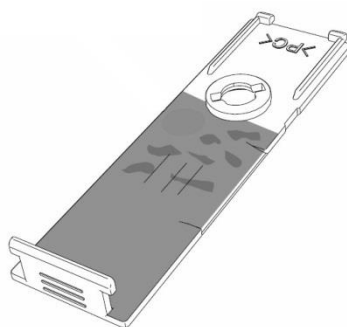
2. フロントカバークリップを10円硬貨等で“OPEN”側に回します。



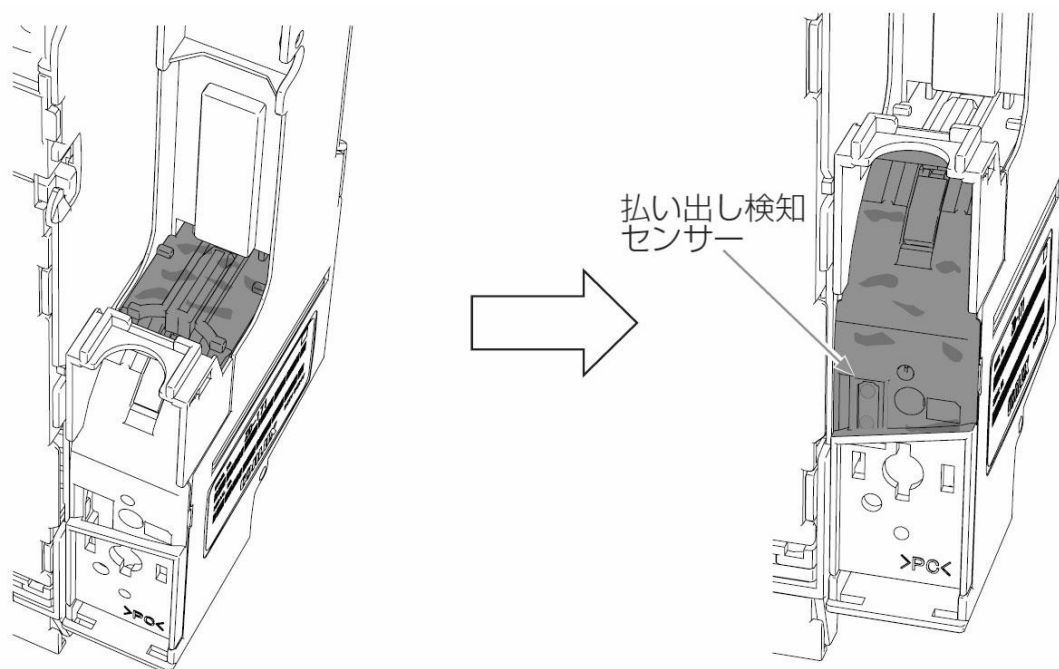
3. フロントカバーのラッチを押えて、フロントカバーを手前に引いて取り外します。



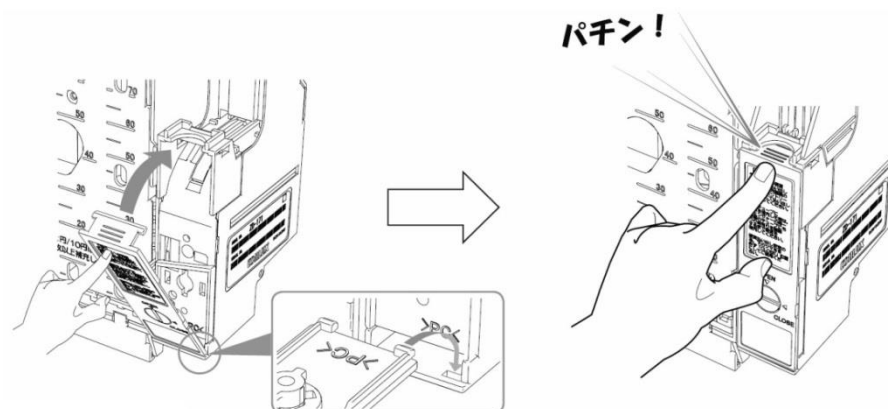
4. フロントカバーのグレー部分を清掃します。



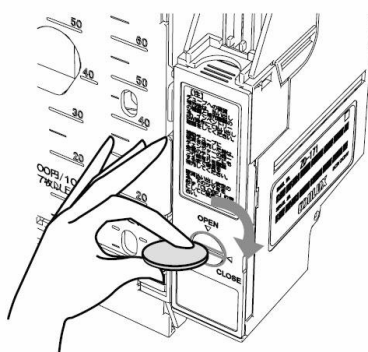
5. 硬貨通路部(グレー部分)と払い出し検知センサーを清掃します。このとき異物や硬貨が詰まっていた場合は取り除いてください。



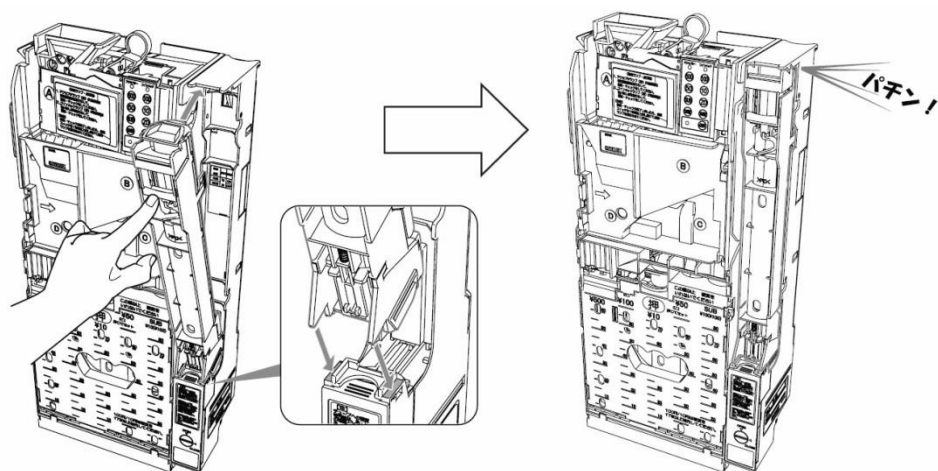
6. フロントカバー下部の凸部分を本体の穴部にかけて“パチン”と音がするまで押して取り付けます。



7. フロントカバークリップを10円硬貨等で“CLOSE”側に回します。



8. カセットチューブ下部の凸部をつり銭補助機の下部に掛けて、カセットチューブを“パチン”と音がするまで押して取り付けます。この時チューブ内の硬貨を落とさないように注意してください。



## 13 プリンターの清掃

### ・ゴミ・ホコリなどの除去

サーマルヘッドの発熱体部分に紙カスなどが付着して印字品質が悪くなることがあります。

また、プラテン、センサーに紙粉が付着することがあります。

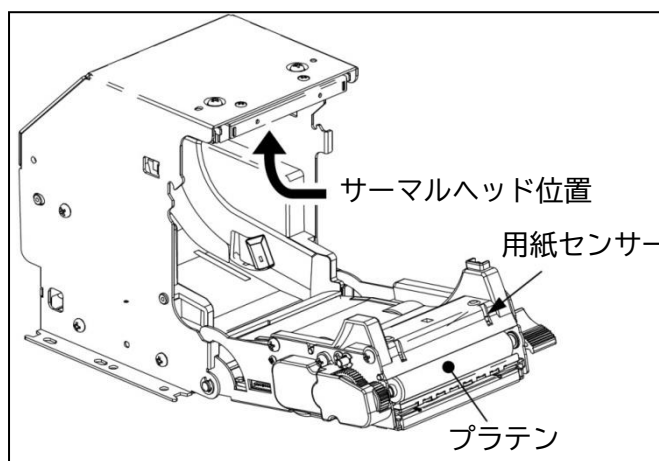
このような場合は電源を OFF にし、以下の清掃をおこなってください。

#### 1. サーマルヘッド

アルコール系溶剤(エタノール・IPA)を含ませた綿棒で発熱体表面の汚れを拭き取ってください。

#### 2. プラテン

乾いた布でプラテンを軽くこするようにして拭き、表面のゴミ・ホコリなどを除去してください。



#### 3. マークセンサー／用紙センサーおよびその周辺

毛先の柔らかいブラシや綿棒でセンサーに付着したゴミ・ホコリなどを除去してください。

#### 4. オートカッター

エアブローで付着したゴミ・ホコリなどを除去してください。(目安:10万回動作毎)

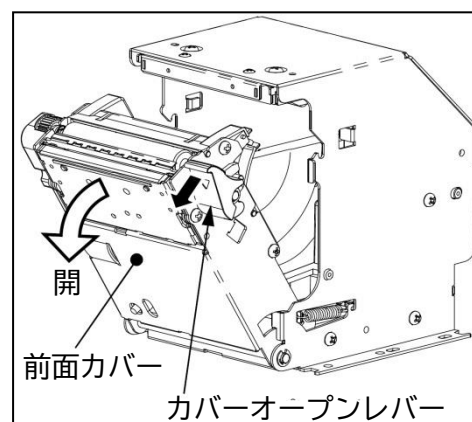
### 【注意】

- ・ 印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。
- ・ サーマルヘッドの発熱体表面に素手や金属などで触れないでください。
- ・ サーマルヘッドの清掃の際、静電気によるヘッド破損の危険性があるので十分注意してください。
- ・ 用紙によっては、異常に紙粉が出ることがあるのでメンテナンス時期は、用紙の確認をした上で決めてください。
- ・ 完全に乾いた後で電源を ON にしてください。
- ・ 前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。

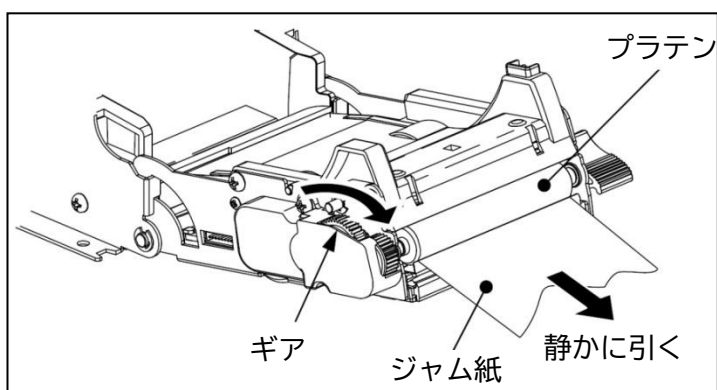
・残紙、ジャム紙の除去

残紙、ジャム紙がある場合は、以下に説明する手順で除去してください。

1. カバーオープンレバーを操作し、前面カバーを開いてください。



2. 用紙経路上の用紙を取り除いてください。  
用紙がプラテンに巻きついている場合はギア部を手で回しながら取り除いてください。



3. 前面カバーを音がするまで確実に閉じてロックしてください。

【注意】

- ・ 印字直後のサーマルヘッドは高温になるため、指や手などで触れないようにしてください。
- ・ 前面カバーを開く時、停止位置を越えて無理な力をかけないでください。
- ・ 指や手を挟み込まないように注意してください。
- ・ 引きちぎれないようにゆっくり取り除いてください。細片を残さないようにしてください。

## 14 製品仕様

| 項目                | 内容                                                                                                                                                                                       |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 対応紙幣              | 1000 円紙幣 ※2024 年発行の 1000 円新紙幣に対応                                                                                                                                                         |
| 紙幣収納枚数            | 1000 円紙幣：480 <sup>+120</sup> <sub>-0</sub> 枚(官封紙幣)<br>※流通紙幣の場合、収納枚数が減少する事があります。                                                                                                          |
| 紙幣挿入方向            | 長手 4 方向                                                                                                                                                                                  |
| 対応硬貨              | 500 円、100 円、50 円、10 円硬貨<br>※2021 発行の 500 円新硬貨に対応                                                                                                                                         |
| 硬貨収納枚数            | コインメック<br>500 円硬貨：約 70 枚<br>100 円硬貨：約 77 枚<br>50 円硬貨：約 82 枚<br>10 円硬貨：約 92 枚<br>サブチューブ 100 円硬貨：約 87 枚※5<br>つり銭補助機<br>100 円硬貨：約 140 枚(チューブ 1 本あたり)<br>硬貨収納箱<br>100 円硬貨にて約 800 枚(各種硬貨混合収納) |
| ロール紙              | 感熱ロール紙<br>幅 58mm 最大径φ83mm                                                                                                                                                                |
| プリンター<br>印字枚数     | 約 600 枚<br>※10cm 印字にて                                                                                                                                                                    |
| プリンター<br>印字ヘッダー寿命 | 約 100km<br>※寿命数値は参考値で製品の保証を意味するものではありません。<br>保証につきましては、保証規定をご参照ください。                                                                                                                     |
| プリンター<br>カッター寿命   | 約 100 万回<br>※寿命数値は参考値で製品の保証を意味するものではありません。<br>保証につきましては、保証規定をご参照ください。                                                                                                                    |
| 使用環境              | 屋内専用<br>温度 5～45℃<br>湿度 30～90%(結露なき事)                                                                                                                                                     |
| 設置方法              | 自立式(アンカーボルト固定)                                                                                                                                                                           |
| 外形寸法              | 本体：450mm(幅)×690mm(高さ)×200mm(奥行き)<br>架台：450mm(幅)×610mm(高さ)×200mm(奥行き)<br>台座：580mm(幅)×450mm(奥行き)<br>※突起部は含みません                                                                             |

| 項目       | 内容                                                                       |
|----------|--------------------------------------------------------------------------|
| 重量       | 本体：約 34kg<br>架台：約 14kg<br>台座：約 7kg                                       |
| AC アダプター | POS(タッチパネル対応パソコン)<br>入力：AC100-240V 50/60Hz 2.0A<br>出力：DC12V 5.0A         |
|          | 制御 BOX<br>入力：AC100-240V 50/60Hz 1.3A<br>出力：DC24V 4.0A                    |
|          | プリンター<br>入力：AC100-240V 50/60Hz 1.4A<br>出力：DC24V 2.71A                    |
| 電源変動許容範囲 | POS 入力部：DC12V±10%<br>制御 BOX 入力部：DC24V±5%<br>プリンター入力部：DC24V±5%            |
| 絶縁抵抗     | DC500V、50MΩ以上                                                            |
| 耐電圧      | AC1000V/1 分間(充電部－非充電部)                                                   |
| 静電気耐力    | 8KV 以上(IEC 61000-4-2 準拠)                                                 |
| 耐ノイズ     | モード ノーマルモード、コモンモード<br>パルス幅 1 μSec パルス高 ±1200V<br>位相 0～360° 3 分間重畳し誤動作なき事 |

## 15 よくあるお問い合わせ

本機を使用していて、「困ったとき」は下記に記載している内容をご確認ください。

### 15-1 紙幣識別機で困ったとき

| 内容              | ここの部分を確認             | 対処方法                 |
|-----------------|----------------------|----------------------|
| 紙幣を入れても戻ってきてしまふ | 紙幣の汚れ、または紙幣識別機のベルト汚れ | 紙幣識別機のベルト清掃を行ってください。 |

### 15-2 コインメックで困ったとき

| 内容              | ここの部分を確認              | 対処方法                  |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 硬貨を入れても戻ってきてしまふ | 硬貨の汚れ、またはコインメック通路部の汚れ | コインメック通路部の清掃を行ってください。 |
|                 | つり銭が切れている             | つり銭を補充してください。         |

### 15-3 プリンターで困ったとき

| 内容               | ここの部分を確認   | 対処方法                  |
|------------------|------------|-----------------------|
| ロール紙を補充しても認識されない | ロール紙が傾いている | ロール紙を再度、補充しなおしてください。  |
| ロール紙に印字されない      | ロール紙の向きが反対 | ロール紙を正常な方向へ、なおしてください。 |
| 印字にムラ、かすれがある     | サーマルヘッドの汚れ | サーマルヘッドを清掃してください。     |
| ロール紙が排出されない      | プラテンの汚れ    | プラテンを清掃してください。        |

※上記の対処方法で解決できない場合は、販売店までご連絡ください。

## 16 保証規定

当社製品をご注文いただく際、見積書、契約書、仕様書などに特記事項のない場合には、次の保証内容、免責事項、適合用途の条件などを適用いたします。下記内容をご確認いただき、ご承認のうえご注文をお願い致します。

### 1)保証内容

#### －保証期間

当社製品の保証期間は、ご購入後またはご指定の場所に納入後1年といたします。

#### －保証範囲

上記保証期間中に当社側の責により当社製品に故障を生じた場合は、代替品の提供、または故障品の修理対応を、当社社内において無償で実施いたします。

ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。

- a)取扱説明書または仕様書などに記載されている以外の条件・環境・取り扱い・使用方法による場合
- b)当社製品以外の原因の場合
- c)当社以外による改造または修理による場合
- d)当社製品本来の使い方以外の使用による場合
- e)その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合

なお、ここでの保証は、当社製品単体の保証を意味するもので、当社製品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。

### 2)責任の制限

当社製品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。

プログラミング可能な当社製品については当社以外の者が行ったプログラム、またはそれにより生じた結果について当社は責任を負いません。

### 3)サービスの範囲

当社製品の価格には、技術者派遣などのサービス費用は含まれておりません。

お客様のご要望がございましたら、当社営業担当者までご相談ください。

### 4)適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

日本国外での取引、および使用に関しては、当社営業担当者までご相談ください。

以上